

**第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会  
滋賀県開催準備委員会  
第11回総務企画専門委員会 次第**

日時：平成31年4月24日（水）10:00～12:00

場所：北新館3階 中会議室

1. 開会
2. あいさつ
3. 報告事項
  - (1) 開催に向けた平成31年度の主な取組等について 【資料1】
  - (2) 開催予定施設名の変更について 【資料2】
  - (3) サッカーの種別変更について 【資料3】
4. 審議事項
  - (1) 第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画改正（案）について 【資料4】
  - (2) 第79回国民体育大会競技施設基準改正（案）について 【資料5】
  - (3) 第79回国民スポーツ大会 正式競技会場地市町第五次内定（案）【資料6】
  - (4) 第79回国民スポーツ大会 正式競技会場地市町開催予定施設の変更（案）  
【資料7】
  - (5) 第79回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町第一次内定（案）【資料8】
  - (6) 第24回全国障害者スポーツ大会 会場地市町第一次内定（案） 【資料9】
  - (7) 第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画（第1次）（案） 【資料10】
  - (8) その他
5. 閉会

# 総務企画専門委員会 委員

(順不同:敬称略)

選 出 区 分	機 関 ・ 団 体 名 お よ び 役 職 名	委 員	
市 町 関 係	滋賀県市長会 事務局長	井上 善治	新 出席
	滋賀県町村会 事務局長	福永 亮順	出席
ス ポ ー ツ 関 係	公益財団法人滋賀県スポーツ協会 常務理事	橋爪 建治	出席
	滋賀県高等学校体育連盟 監事	松澤 佳子	出席
	滋賀県中学校体育連盟 副会長	竹橋 清隆	新 出席
	滋賀県スポーツ推進委員協議会 副会長	嘉悦 和子	出席
	滋賀県障害者スポーツ協会 理事	太田 千恵子	出席
医 療 ・ 福 祉 関 係	滋賀県健康推進員団体連絡協議会 副会長	杼木 博子	出席
産 業 ・ 経 済 関 係	滋賀県商工会議所連合会 専務理事	谷口 孝男	欠席
	滋賀県商工会連合会 専務理事	上山 哲夫	出席
学 識 経 験 者	龍谷大学 経営学部 教授	松永 敬子	欠席
県 関 係	総合企画部企画調整課 課長	中田 佳恵	新 出席
	総務部市町振興課 課長	藤原 久美子	新 出席
	文化スポーツ部スポーツ課 課長	辻 睦弘	出席
	商工観光労働部観光振興局 副局長	原田 憲一	新 出席

# 第11回総務企画専門委員会 座席配置

平成31年4月24日（水）  
県庁 北新館中会議室

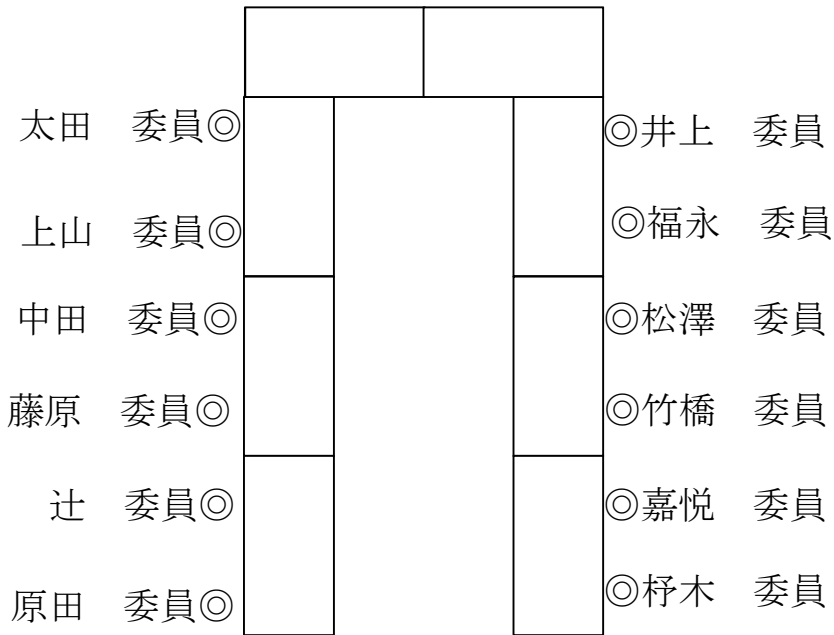
出入口

オブザーバー席

記者席

出入口

◎橋爪 委員長



傍聴者席

事務局                      事務局

事務局



# 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会 ～ 開催に向けた2019年度の主な取組 ～



## 開催準備委員会

負担金 45,000千円

### (1)各競技会場の選定

- ◆国スポ正式競技の会場選定については、調整中の8競技のうち、調整が終了したものを第5次内定(案)として、国スポ公開競技と障スポ正式競技についても調整が終了した競技について第1次内定(案)として、2019年4月開催の「総務企画専門委員会」で審議のうえ、5月開催の「常任委員会」に諮り決定する。(残る競技については、2019年度中に調整。)
- ◆内定済みの競技については、引き続き中央競技団体の正規視察を受け入れ。
- ◆国スポデモンストレーションスポーツ、障スポオープン競技の募集を開始。

### (2)開催準備委員会における大会準備

#### ①「開催基本構想」の策定

- ◆大会準備・運営および大会終了後のレガシー創出の指針となる「開催基本構想」を2019年5月の常任委員会で策定。

#### ②競技運営にかかる検討

- ◆国スポの競技会運営において資格が必要な役員等の養成を進めるとともに、国スポにおける役員編成について、具体的な検討に着手。
- ◆大会開催時に必要な競技用具整備に向けた具体的な検討に着手。
- ◆リハーサル大会の開催基準要項の策定に着手。

#### ③宿泊・衛生にかかる検討

- ◆大会開催時の配宿計画作成の前段階となる仮配宿計画を策定するほか、宿泊施設充足対策要項策定に着手。

#### ④輸送・交通にかかる検討

- ◆総合開閉会式における輸送計画を検討するとともに、各市町の輸送業務の指針となる会場市町輸送・交通業務指針策定に着手。

#### ⑤全国障害者スポーツ大会特有の準備

- ◆大会開催時に必要な情報支援ボランティアの養成に向けた検討を実施。

#### ⑥式典・会場/警備・消防にかかる検討

- ◆式典・会場、警備・消防の専門委員会を新たに設置し、基本方針策定に向けた検討を実施。

### (3)開催機運醸成に向けた取組

#### ①広報・県民運動の展開

- ◆開催内定を記念したイベントを実施するほか、大会に向け、大会マスコットキャラクター「キャプフィー＆チャッフィー」を積極的に活用するとともに公共交通機関を活用した広報やスポーツイベントにおける広報を行い、大会の認知度向上に努める。
- ◆大会専用ホームページを通じた情報発信を積極的に実施。
- ◆県民運動の具体的な取組内容について検討を実施。

#### ②寄附募集の推進

- ◆寄附を通じて「滋賀のスポーツを応援」いただけるよう、広報活動と連携しながら、県民・企業の皆様に対し、積極的に呼びかけを実施。
- ◆いただいた寄附金は、「滋賀県競技力向上対策本部」で実施する、スポーツ選手の発掘、育成および強化に要する経費や、(仮称)彦根総合運動公園・新県立体育館などの施設整備に要する経費に充当。

#### ③子ども・若者参画特別委員会(ジュニア・ユースチーム第6期)活動の展開

- ◆他県にはない『滋賀オリジナル』の取組として、小学生～大学生世代の子どもや若者で構成する「ジュニア・ユースチーム」が、その柔軟な視点や発想を活かし、両大会はもとより、広く県のスポーツ推進に関する課題等について調査研究を実施。

**「開催申請書」の提出**

- ◆文部科学省および公益財団法人日本スポーツ協会へ開催申請書を提出し、国民スポーツ大会の開催内定を得る(2019年7月17日予定)。

**市町競技施設整備費補助**

376,300千円

- ◆競技会場となる市町立施設の整備に要する経費に対する補助を実施。

**基金の積立て 等**

28,508千円

- ◆「国民体育大会・全国障害者スポーツ大会運営等基金」に、企業や県民の皆様からいただいた寄附金を積み立てるとともに、一部を取り崩し、2019年度に実施する競技力向上対策事業に充当。(2018年度末残高見込:約3,683百万円、2019年度事業充当 500千円)

# 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 開催準備スケジュール

年度			開催手続	主な準備業務
2012年 (平成24年)	岐阜	12年前		国体検討懇話会の設置 → 「検討結果報告書」の提出
2013年 (平成25年)	東京	11年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">内々定 (7/24) (開催申請書提出順序の了解)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">開催要望書の提出(4/11)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">国体開催準備委員会の設立</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">開催基本方針策定</div>
2014年 (平成26年)	長崎	10年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">彦根総合運動場に決定</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">主会場の選定</div>
2015年 (平成27年)	和歌山	9年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">会場地第一次内定(5競技)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">競技施設の整備</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">寄附募集の推進</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">国体・全国障害者スポーツ大会開催準備委員会</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">開催基本方針改正</div>
2016年 (平成28年)	岩手	8年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">会場地第二次内定(12競技)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">各専門委員会等において、開催準備に関する諸事項を審議・検討</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">マスコットキャラクターの選定</div>
2017年 (平成29年)	愛媛	7年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">会場地第三次内定(11競技)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">開催基本構想の策定</div>
2018年 (平成30年)	福井	6年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">会場地第四次内定(6競技)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px; text-align: center;">中央競技団体 正規視察</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">大会愛称・スローガンの決定</div>
2019年 (平成31年)	茨城	5年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">会場地第五次内定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">内定</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">開催申請書の提出</div>
2020年	鹿児島	4年前		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">県民運動の推進</div>
2021年	三重	3年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">決定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">会場地総合視察 (日本スポーツ協会・文科省)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ボランティアの募集・養成</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">募金・協賛活動の推進</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">国スポ・全国障害者スポーツ大会実行委員会</div>
2022年	栃木	2年前		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">施設整備完了 (改修・修繕)</div>
2023年	佐賀	1年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">リハーサル大会(国スポ)</div>	
2024年	滋賀	開催年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">リハーサル大会(障スポ)</div>	
第79回国民スポーツ大会 ・ 第24回全国障害者スポーツ大会 開催				

第79回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設名の変更  
について

番号	競技名	市町名	開催予定施設名	
			(変更前)	(変更後)
1	バレーボール	草津市	野村公園体育館	YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)
2	バスケットボール			

(理由)

ネーミングライツの導入に伴う変更

## 第79回国民スポーツ大会 正式競技 種別の変更について

番号	競技名	市町名	種別	
			(変更前)	(変更後)
1	サッカー	大津市	女子	少年女子

(理由)

(公財) 日本スポーツ協会において種別の変更が決定されたことに伴う変更



# 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 開催準備総合計画 改正案

変更箇所 (会場地選定を2019年5月→2020年初めに延長)

行 数	年 度	平成25年(2013年) 11年前 東京	平成26年(2014年) 10年前 長崎	平成27年(2015年) 9年前 和歌山	平成28年(2016年) 8年前 岩手	平成29年(2017年) 7年前 愛媛	平成30年(2018年) 6年前 福井	令和元年(2019年) 5年前 茨城	令和2年(2020年) 4年前 鹿児島	令和3年(2021年) 3年前 三重	令和4年(2022年) 2年前 栃木	令和5年(2023年) 1年前 佐賀	令和6年(2024年) 開催年
1	主なスポーツ大会		国体近畿ブロック大会 (滋賀県開催)	全国高校総体 (近畿ブロック開催)				ラグビーワールドカップ	東京オリンピック・パラリンピック 国体近畿ブロック大会 (滋賀県開催)	ワールドマスターズゲームズ 関西2021			
2	開催手続	開催内々定 開催要望書提出 (日体協・文科省へ)			実施競技選定	県議会決議	開催内定 中央競技団体 体正視察		開催決定・会期決定 日本スポーツ協会		国民スポーツ大会 リハサル大会	全国障害者スポーツ 大会リハサル大会	開催
3	推進組織	国体準備委員会 総会   常任委員会   専門委員会 (総務企画) (主会場選定)   特別委員会 (子ども・若者参画)		国体・全国障害者 スポーツ大会準備委員会					国民スポーツ大会 ・全国障害者スポーツ大 会実行委員会			全国代表者会議	解散
4		市町組織		(広報・県民運動) (競技運営)	(全国障害者 スポーツ大会)	(宿泊・衛生) (輸送・交通)	(式典・会場) (警備・消防)	市町準備委員会(任意設置)	市町実行委員会			市町競技会実施本部	解散
5	全体	開催基本方針 県・市町の業務分担・ 経費負担基本方針	開催準備総合計画 (第1次)	開催準備総合計画 (第2次)	開催基本構想 県・市町業務分担・経費負担細目	開催準備 総合計画 (第4次)	開催準備 総合計画 (第3次)						大会 報告書
6	会場地選定	会場地市町選定基本方針・ 基準、主会場選定基準 主会場の選定	会場地選定(正式競技・特別競技)		会場地選定(公開競技)		会場地選定(デモンストレーションスポーツ)						
7	総務企画 (主会場選定)	競技施設基準(暫定)	競技施設(主会場その他の各会場地)の整備										
8	情報通信							情報通信基本方針 情報通信基本計画		情報通信システムの整備、関係機関調整等		情報通信本部	
9	文化プログラム							文化プログラム基本方針 文化プログラム実施基本計画 文化プログラム実施要項		文化プログラム募集			
10	総合案内							総合案内基本方針		歓迎・接件計画の策定、総合案内所等の整備等			
11	行幸啓等									行幸啓・御成り計画、警衛計画等		行幸啓本部 警衛本部	
12	広報・ 県民運動		広報基本方針 広報基本計画	大会愛称、スローガン 募集・決定 マスコットキャラクターの検討・選定	開催内定イベント ダンス・イメージソング 募集・決定	開催決定イベント	開催1年前イベント					報道本部 全国報道者会議	
13	県民運動			県民運動基本方針 県民運動基本計画 アクションプログラム	県民運動(花いっぱい運動、クリーンアップ運動等)の推進								
14	競技運営		競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	公開競技実施基本方針 競技運営基本方針 デモスポ実施基本方針 リハ大会開催基準要項 記録業務基本方針 記録業務基本計画	競技役員等の養成							記録本部 総監督者会議	
15	競技用具				競技用具整備基本方針 競技用具整備要項	競技用具整備							
16	宿泊・衛生				宿泊基本方針 宿泊基本計画 宿泊施設充足対策要項 宿泊料金調査 宿泊施設実態調査 宿泊実施要項	標準献立作成方針 標準献立表の作成、講習会の開催等						宿泊本部	
17	衛生				医事衛生基本方針 医事衛生基本計画	医療救護、食品衛生対策、環境衛生対策、防疫対策、馬事衛生対策等の実施						救護本部	
18	輸送・交通				輸送・交通基礎調査	輸送・交通基本方針 輸送・交通基本計画	全国・会場地・開閉会式場輸送計画等					馬事衛生対策本部 輸送本部	
19	式典・会場					式典基本方針 式典基本計画 式典実施計画 式典実施要綱等	会場管理基本方針 会場管理基本計画	会場装飾、案内標識設置等				式典本部	
20	警備・消防					警備・消防防犯基本方針 警備・消防防犯基本計画	業務指針・マニュアル等作成、関係機関調整等					警備本部 消防防犯本部	
21	全国障害者スポーツ大会			会場地選定基本方針	会場地選定(正式競技)	会場地選定(公開競技)	会場地選定(オープン競技)					障害者大会実施本部	
22	募金・協賛		募金推進要綱 募金推進計画	障スポ大会開催に向けた課題の整理 国スポとの一体的な開催に向けた構想の検討	募金・協賛推進要綱 募金・協賛推進計画	募金・協賛推進計画	募金・協賛活動の推進						
23	子ども・若者参画		子どもや若者(ジュニアユースチーム)による国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を含む県のスポーツ推進に関する調査研究等										
24	【参考】 競技力向上(対策本部)	競技力向上基本計画 競技力向上対策本部		基本計画見直し		基本計画見直し							

## 第 79 回国民体育大会 競技施設基準の改正について

### <改正の要旨>

- (1) 平成 30 年 4 月の競技施設基準の更新時点において、公益財団法人日本スポーツ協会の「オリンピック対策・実行計画」に基づく導入競技については第 78 回大会以降の実施が未定であった。  
その後、平成 30 年 6 月に日本スポーツ協会において開催された国体委員会で、第 78 回大会以降も継続して実施することが決定されたことから、本県の競技施設基準に該当の競技を追加するもの。
- (2) 平成 30 年 8 月に開催された国体委員会において、第 78 回大会以降の大会名称を「国民スポーツ大会」に変更することが決定されたことから、名称を変更するもの。
- (3) 日本スポーツ協会の定める「国民体育大会施設基準」および各競技団体が定める競技規則等の改正を反映するもの。

## (改正前)

### 第79回国民体育大会競技施設基準について

第79回国民体育大会の開催準備を計画的かつ円滑に推進するために定めたものである。

- 1 この競技施設基準は、国民体育大会開催基準要項細則第2項に規定する施設基準および各競技の競技規則等ならびに先催県の例等に基づき、競技場の規模を中心に定めたものである。
- 2 大会運営上および管理上必要な施設・面積等については、省略してあるものがあり、さらに関連する施設・面積等の確保が必要になる場合がある。
- 3 この競技施設基準に定めるもののほか、細部については、それぞれ各競技の競技規則等によるものとする。
- 4 この競技施設基準は、県および開催市町等において、各中央競技団体等と調整を行い、弾力的な運用ができるものとする。
- 5 この競技施設基準の内容については、国民体育大会開催基準要項および各競技の競技規則等の改正に伴い、変更する場合がある。

※平成26年（2014年）2月14日より適用する。

※平成30年（2018年）4月16日より適用する。

#### 《 競技施設基準の見方 》

○「基準」および「摘要」欄

国民体育大会開催基準要項細則に定められている事項。

○「基準の主な内容」欄

競技場に関して各競技の競技規則等に定められているもので主な事項。

○「配慮すべき事項」欄

各競技の競技規則等には定めはないが、運営上、競技会の安全な開催および先催県の例等から検討が必要と考えられる事項。

○「先催県の事例」欄

先催県における競技施設基準の弾力的な運用事例。

## (改正後)

### 第79回国民スポーツ大会競技施設基準について

第79回国民スポーツ大会の開催準備を計画的かつ円滑に推進するために定めたものである。

- 1 この競技施設基準は、国民体育大会開催基準要項細則第2項に規定する施設基準および各競技の競技規則等ならびに先催県の例等に基づき、競技場の規模を中心に定めたものである。
- 2 大会運営上および管理上必要な施設・面積等については、省略してあるものがあり、さらに関連する施設・面積等の確保が必要になる場合がある。
- 3 この競技施設基準に定めるもののほか、細部については、それぞれ各競技の競技規則等によるものとする。
- 4 この競技施設基準は、県および開催市町等において、各中央競技団体等と調整を行い、弾力的な運用ができるものとする。
- 5 この競技施設基準の内容については、国民体育大会開催基準要項および各競技の競技規則等の改正に伴い、変更する場合がある。

※平成26年（2014年）2月14日より適用する。

※平成30年（2018年）4月16日より適用する。

※平成31年（2019年）4月24日より適用する。

#### 《 競技施設基準の見方 》

○ 「基準」 および 「摘要」 欄

国民体育大会開催基準要項細則に定められている事項。

○ 「基準の主な内容」 欄

競技場に関して各競技の競技規則等に定められているもので主な事項。

○ 「配慮すべき事項」 欄

各競技の競技規則等には定めはないが、運営上、競技会の安全な開催および先催県の例等から検討が必要と考えられる事項。

○ 「先催県の事例」 欄

先催県における競技施設基準の弾力的な運用事例。

(改正前)

	目	次	(ページ)
1	陸上競技	.....	1
2	水泳	.....	2
3	サッカー	.....	4
4	テニス	.....	5
5	ボート	.....	6
6	ホッケー	.....	7
7	ボクシング	.....	8
8	バレーボール	.....	9
9	体操	.....	10
10	バスケットボール	.....	11
11	レスリング	.....	12
12	セーリング	.....	13
13	ウエイトリフティング	.....	14
14	ハンドボール	.....	15
15	自転車	.....	16
16	ソフトテニス	.....	17
17	卓球	.....	18
18	軟式野球	.....	19
19	相撲	.....	20
20	馬術	.....	21
21	フェンシング	.....	22
22	柔道	.....	23
23	ソフトボール	.....	24
24	バドミントン	.....	25
25	弓道	.....	26
26	ライフル射撃	.....	27
27	剣道	.....	29
28	ラグビーフットボール	.....	30
29	スポーツクライミング	.....	31
30	カーヌー	.....	33
31	アーチェリー	.....	35
32	空手道	.....	36
33	銃剣道	.....	37
34	なぎなた	.....	38
35	ボウリング	.....	39
36	ゴルフ	.....	40
37	トライアスロン	.....	41
38	高等学校野球	.....	42

(改正後)

	目	次	(ページ)
1	陸上競技	.....	1
2	水泳	.....	2
3	サッカー	.....	5
4	テニス	.....	6
5	ボート	.....	7
6	ホッケー	.....	8
7	ボクシング	.....	9
8	バレーボール	.....	10
9	体操	.....	12
10	バスケットボール	.....	13
11	レスリング	.....	14
12	セーリング	.....	15
13	ウエイトリフティング	.....	16
14	ハンドボール	.....	17
15	自転車	.....	18
16	ソフトテニス	.....	19
17	卓球	.....	20
18	軟式野球	.....	21
19	相撲	.....	22
20	馬術	.....	23
21	フェンシング	.....	24
22	柔道	.....	25
23	ソフトボール	.....	26
24	バドミントン	.....	27
25	弓道	.....	28
26	ライフル射撃	.....	29
27	剣道	.....	31
28	ラグビーフットボール	.....	32
29	スポーツクライミング	.....	33
30	カーヌー	.....	35
31	アーチェリー	.....	37
32	空手道	.....	38
33	銃剣道	.....	39
34	なぎなた	.....	40
35	ボウリング	.....	41
36	ゴルフ	.....	42
37	トライアスロン	.....	43
38	高等学校野球	.....	44

## (改正前)

競技名	水泳競技(その1)	競技番号	2
基準	日本水泳連盟公認のプール 1 競泳用50mプール 1 (隣接して25m補助プール 1) 2 飛込、アーティスティックスイミング用プール 1(飛込用として10mの固定台と3mの飛板を備えていること。) 3 水球用プール 1	摘要	左記1、2、3は、至近距離にある異なった会場であることが望ましい
<b>基準の主な内容</b>			
<p>競技プールは次のとおりとする</p> <p>1 競泳用プール【公称50m国内基準競泳プール・国内一般プールAA】</p> <p>①長さ 50.02m(タッチ板を両端壁に設置する場合)</p> <p>②幅 25.0m以上</p> <p>③水深 2.0m以上が望ましい</p> <p>④コース数・コース幅 コース幅は1コース2.50mで、10レーン以上が望ましい</p> <p>⑤プール両端の余裕 0.20m以上で休息だなの幅以上</p> <p>⑥自動審判計時装置 A級またはAA級を常設しなければならない。</p> <p>⑦練習施設 事情の許す限り50mプールを併設することとし、設置できないときは25mプールでも可とする。ただし、競技者が容易に利用できる練習施設が近隣にある場合は、これにかえることができる。</p> <p>2 飛込用プール【国内基準飛び込みプール】</p> <p>①飛板 1m及び3m 各2基</p> <p>②飛込台 5m、7.5m、10m 各1基</p> <p>③水深 10m飛込台の基線上の水深4.50m</p> <p>④プールの方向 屋外プールの場合にあっては、飛板及び飛込台は北向きに設置されることが望ましい。</p> <p>⑤波立て装置 競技者の水面確認を容易にするために、飛込施設の下に水面攪拌装置を設置しなければならない。</p> <p>⑥練習施設 1m飛板…競技用とは別に2基 飛込練習台…飛込台と異なる側に助走及び踏切の練習用として、最低1基</p> <p>3 アーティスティックスイミング用プール【国内基準アーティスティックスイミング競技プール】</p> <p>(1)フィギュアゾーン</p> <p>①競技区域 10.0m×3.0mの長方形の区域を2カ所設けなければならない。</p> <p>②水深 ゾーンのうち、一方は水深3.0m以上、他方は水深2.5m以上でなければならない。</p> <p>③設置要領等 ※【図1】に示す。</p> <p>(2)ルーティンゾーン</p> <p>①競技区域 最低12.0m×25.0mの長方形区域を1カ所設ける。 (一辺12.0mの正方形区域含)</p> <p>②水深 2.0m以上。ただし、一辺12.0mの正方形の区域の水深は3.0m以上とする。</p> <p>③設置要領等 ※【図2】に示す。 フィギュアゾーンは、ルーティンゾーン内に設けることができる。</p> <p>(3)その他 ○プールの水は水底まではっきり見えるよう透明でなければならない</p> <p>4 水球用プール【国内基準公認水球プール】</p> <p>①競技使用水面(男子水球) 長辺(ゴールライン間)30.0m 短辺20.0m</p> <p>②水深 2.00m以上とする</p> <p>③バウンダリーライン バウンダリーラインは、ゴールラインの後方(外側)0.30mの位置に設置するものとする。</p> <p>④ゴールライン 各ゴールラインとプール壁との距離は、1.66m以上とする</p> <p>⑤設置要領 ※【図3】に示す。 〔(公財)日本水泳連盟プール公認規則から抜粋 2010.4.1施行〕</p> <p>※第6章補則 第126条③ 旧規則のもとで公認または認定を受けたプールについては、当分の間、当該プールの公認または認定を受けたものとみなし、再公認または再認定を与えるものとする。</p>			

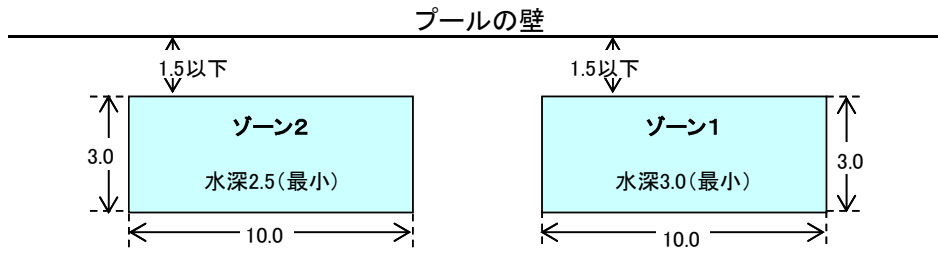
## (改正後)

競技名	水泳競技(その1)		競技番号	2																																																
基準	日本水泳連盟公認のプール 1 競泳用50mプール 1 (隣接して25m補助プール 1) 2 飛込、アーティスティックスイミング用 プール 1(飛込用として10mの固定 台と3mの飛板を備えていること。) 3 水球用プール 1 <u>オープンウォータースイミング競技に            においては、規定のコース(5km)</u>	摘要	左記1、2、3は、至近距離にある異なった会場であることが望ましい																																																	
基準の主な内容																																																				
<p>競泳プールは次のとおりとする</p> <p>1 競泳用プール【公称50m国内基準競泳プール・国内一般プールAA】</p> <table border="0"> <tr><td>①長さ</td><td>50.02m(タッチ板を両端壁に設置する場合)</td></tr> <tr><td>②幅</td><td>25.0m以上</td></tr> <tr><td>③水深</td><td>2.0m以上が望ましい</td></tr> <tr><td>④コース数・コース幅</td><td>コース幅は1コース2.50mで、10レーン以上が望ましい</td></tr> <tr><td>⑤プール両端の余裕</td><td>0.20m以上で休息だなの幅以上</td></tr> <tr><td>⑥自動審判計時装置</td><td>A級またはAA級を常設しなければならない。</td></tr> <tr><td>⑦練習施設</td><td>事情の許す限り50mプールを併設することとし、設置できないときは25mプールでも可とする。ただし、競技者が容易に利用できる練習施設が近隣にある場合は、これにかえることができる。</td></tr> </table> <p>2 飛込用プール【国内基準飛び込みプール】</p> <table border="0"> <tr><td>①飛板</td><td>1m及び3m 各2基</td></tr> <tr><td>②飛込台</td><td>5m、7.5m、10m 各1基</td></tr> <tr><td>③水深</td><td>10m飛込台の基線上の水深4.50m</td></tr> <tr><td>④プールの方向</td><td>屋外プールの場合にあっては、飛板及び飛込台は北向きに設置されることが望ましい。</td></tr> <tr><td>⑤波立て装置</td><td>競技者の水面確認を容易にするために、飛込施設の下に水面攪拌装置を設置しなければならない。</td></tr> <tr><td>⑥練習施設</td><td>1m飛板…競技用とは別に2基 飛込練習台…飛込台と異なる側に助走及び踏切の練習用として、最低1基</td></tr> </table> <p>3 アーティスティックスイミング用プール【国内基準アーティスティックスイミング競技プール】</p> <p>(1)フィギュアゾーン</p> <table border="0"> <tr><td>①競技区域</td><td>10.0m×3.0mの長方形の区域を2カ所設けなければならない。</td></tr> <tr><td>②水深</td><td>ゾーンのうち、一方は水深3.0m以上、他方は水深2.5m以上でなければならない。</td></tr> <tr><td>③設置要領等</td><td>※【図1】に示す。</td></tr> </table> <p>(2)ルーティンゾーン</p> <table border="0"> <tr><td>①競技区域</td><td>最低12.0m×25.0mの長方形区域を1カ所設ける。 (一辺12.0mの正方形区域含)</td></tr> <tr><td>②水深</td><td>2.0m以上。ただし、一辺12.0mの正方形の区域の水深は3.0m以上とする。</td></tr> <tr><td>③設置要領等</td><td>※【図2】に示す。 フィギュアゾーンは、ルーティンゾーン内に設けることができる。</td></tr> </table> <p>(3)その他 ○プールの水は水底まではっきり見えるよう透明でなければならない</p> <p>4 水球用プール【国内基準公認水球プール】</p> <table border="0"> <tr><td>①競技使用水面(男子水球)</td><td>長辺(ゴールライン間)30.0m 短辺20.0m</td></tr> <tr><td>②水深</td><td>2.00m以上とする</td></tr> <tr><td>③バウンダリーライン</td><td>バウンダリーラインは、ゴールラインの後方(外側)0.30mの位置に設置するものとする。</td></tr> <tr><td>④ゴールライン</td><td>各ゴールラインとプール壁との距離は、1.66m以上とする</td></tr> <tr><td>⑤設置要領</td><td>※【図3】に示す。 〔(公財)日本水泳連盟プール公認規則から抜粋 2010.4.1施行〕</td></tr> </table>					①長さ	50.02m(タッチ板を両端壁に設置する場合)	②幅	25.0m以上	③水深	2.0m以上が望ましい	④コース数・コース幅	コース幅は1コース2.50mで、10レーン以上が望ましい	⑤プール両端の余裕	0.20m以上で休息だなの幅以上	⑥自動審判計時装置	A級またはAA級を常設しなければならない。	⑦練習施設	事情の許す限り50mプールを併設することとし、設置できないときは25mプールでも可とする。ただし、競技者が容易に利用できる練習施設が近隣にある場合は、これにかえることができる。	①飛板	1m及び3m 各2基	②飛込台	5m、7.5m、10m 各1基	③水深	10m飛込台の基線上の水深4.50m	④プールの方向	屋外プールの場合にあっては、飛板及び飛込台は北向きに設置されることが望ましい。	⑤波立て装置	競技者の水面確認を容易にするために、飛込施設の下に水面攪拌装置を設置しなければならない。	⑥練習施設	1m飛板…競技用とは別に2基 飛込練習台…飛込台と異なる側に助走及び踏切の練習用として、最低1基	①競技区域	10.0m×3.0mの長方形の区域を2カ所設けなければならない。	②水深	ゾーンのうち、一方は水深3.0m以上、他方は水深2.5m以上でなければならない。	③設置要領等	※【図1】に示す。	①競技区域	最低12.0m×25.0mの長方形区域を1カ所設ける。 (一辺12.0mの正方形区域含)	②水深	2.0m以上。ただし、一辺12.0mの正方形の区域の水深は3.0m以上とする。	③設置要領等	※【図2】に示す。 フィギュアゾーンは、ルーティンゾーン内に設けることができる。	①競技使用水面(男子水球)	長辺(ゴールライン間)30.0m 短辺20.0m	②水深	2.00m以上とする	③バウンダリーライン	バウンダリーラインは、ゴールラインの後方(外側)0.30mの位置に設置するものとする。	④ゴールライン	各ゴールラインとプール壁との距離は、1.66m以上とする	⑤設置要領	※【図3】に示す。 〔(公財)日本水泳連盟プール公認規則から抜粋 2010.4.1施行〕
①長さ	50.02m(タッチ板を両端壁に設置する場合)																																																			
②幅	25.0m以上																																																			
③水深	2.0m以上が望ましい																																																			
④コース数・コース幅	コース幅は1コース2.50mで、10レーン以上が望ましい																																																			
⑤プール両端の余裕	0.20m以上で休息だなの幅以上																																																			
⑥自動審判計時装置	A級またはAA級を常設しなければならない。																																																			
⑦練習施設	事情の許す限り50mプールを併設することとし、設置できないときは25mプールでも可とする。ただし、競技者が容易に利用できる練習施設が近隣にある場合は、これにかえることができる。																																																			
①飛板	1m及び3m 各2基																																																			
②飛込台	5m、7.5m、10m 各1基																																																			
③水深	10m飛込台の基線上の水深4.50m																																																			
④プールの方向	屋外プールの場合にあっては、飛板及び飛込台は北向きに設置されることが望ましい。																																																			
⑤波立て装置	競技者の水面確認を容易にするために、飛込施設の下に水面攪拌装置を設置しなければならない。																																																			
⑥練習施設	1m飛板…競技用とは別に2基 飛込練習台…飛込台と異なる側に助走及び踏切の練習用として、最低1基																																																			
①競技区域	10.0m×3.0mの長方形の区域を2カ所設けなければならない。																																																			
②水深	ゾーンのうち、一方は水深3.0m以上、他方は水深2.5m以上でなければならない。																																																			
③設置要領等	※【図1】に示す。																																																			
①競技区域	最低12.0m×25.0mの長方形区域を1カ所設ける。 (一辺12.0mの正方形区域含)																																																			
②水深	2.0m以上。ただし、一辺12.0mの正方形の区域の水深は3.0m以上とする。																																																			
③設置要領等	※【図2】に示す。 フィギュアゾーンは、ルーティンゾーン内に設けることができる。																																																			
①競技使用水面(男子水球)	長辺(ゴールライン間)30.0m 短辺20.0m																																																			
②水深	2.00m以上とする																																																			
③バウンダリーライン	バウンダリーラインは、ゴールラインの後方(外側)0.30mの位置に設置するものとする。																																																			
④ゴールライン	各ゴールラインとプール壁との距離は、1.66m以上とする																																																			
⑤設置要領	※【図3】に示す。 〔(公財)日本水泳連盟プール公認規則から抜粋 2010.4.1施行〕																																																			

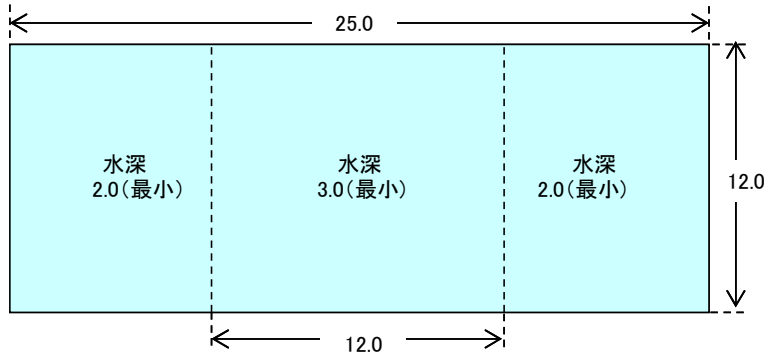


基準の主な内容

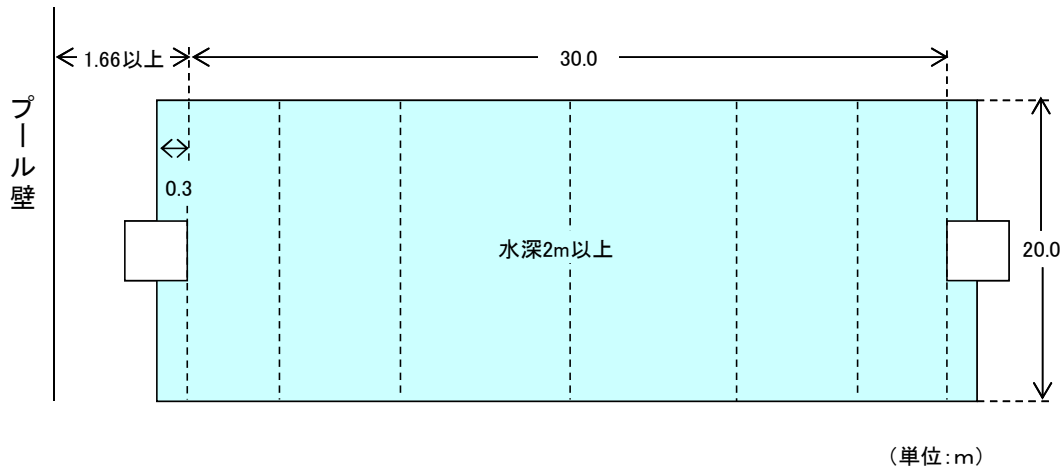
○【図 1】 アーティスティックスイミング 《フィギアゾーン》



○【図 2】 アーティスティックスイミング 《ルーティンゾーン》



○【図 3】 水球用プール



〔(公財)日本水泳連盟プール公認規則(2010.4.1施行)および「公認プール施設要領(2014.4.1施行)」から抜粋〕

(配慮すべき事項)

○ビデオ判定装置の設置が望ましい。

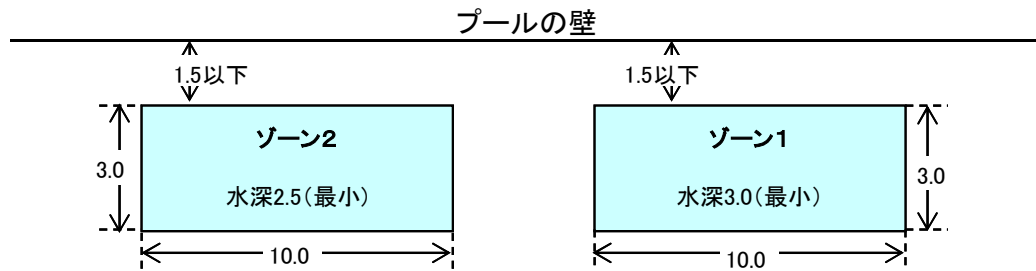
(先催県の事例)

基準の主な内容

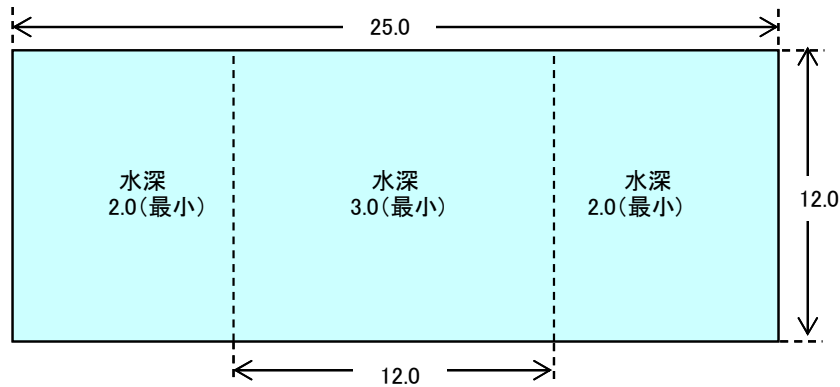
※第6章補則 第126条③

旧規則のもとで公認または認定を受けたプールについては、当分の間、当該プールの公認または認定を受けたものとみなし、再公認または再認定を与えるものとする。

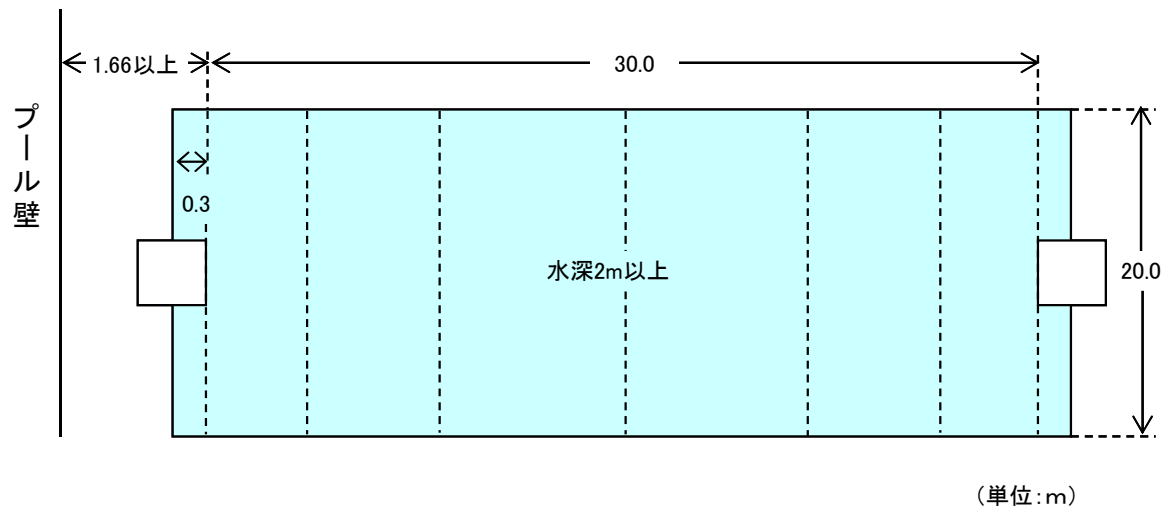
○【図 1】 アーティスティックスイミング《フィギアゾーン》



○【図 2】 アーティスティックスイミング《ルーティンゾーン》



○【図 3】 水球用プール



(改正前)

(改正後)

競技名	水泳競技(その3)	競技番号	2
-----	-----------	------	---

基準の主な内容

5 オープンウォータースイミング

- ・開催地は安全性を考慮し、流れがゆるやかで、海水、淡水もしくは汽水の水域とする。
- ・コース上すべての地点は水深が1.4m以上でなければならない。
- ・コースの折返しは、ターンブイ等ですべて明確に表示されなければならない。ターンブイはガイドブイ(補助ブイ)と別の色にしなければならない。
- ・ターン・ジャッジ艇等は、競技者の折返しの視野を妨害しないように、すべての折返し点に配置される。
- ・給水用棧橋、ターンブイ、ターン・ジャッジ艇等は固定され、潮の干満、風もしくはその他の動きに影響されないものとする。
- ・フィニッシュへの最終アプローチは目立つ色のマークやガイドロープで表示され、コースとの境界線を作らなければならない。
- ・フィニッシュは垂直面ではっきりと明示し、表示する。

〔(公財)日本水泳連盟「オープンウォーター競技規則」から抜粋〕

(配慮すべき事項)

- ビデオ判定装置の設置が望ましい(オープンウォータースイミングを除く)。

(先催県の事例)

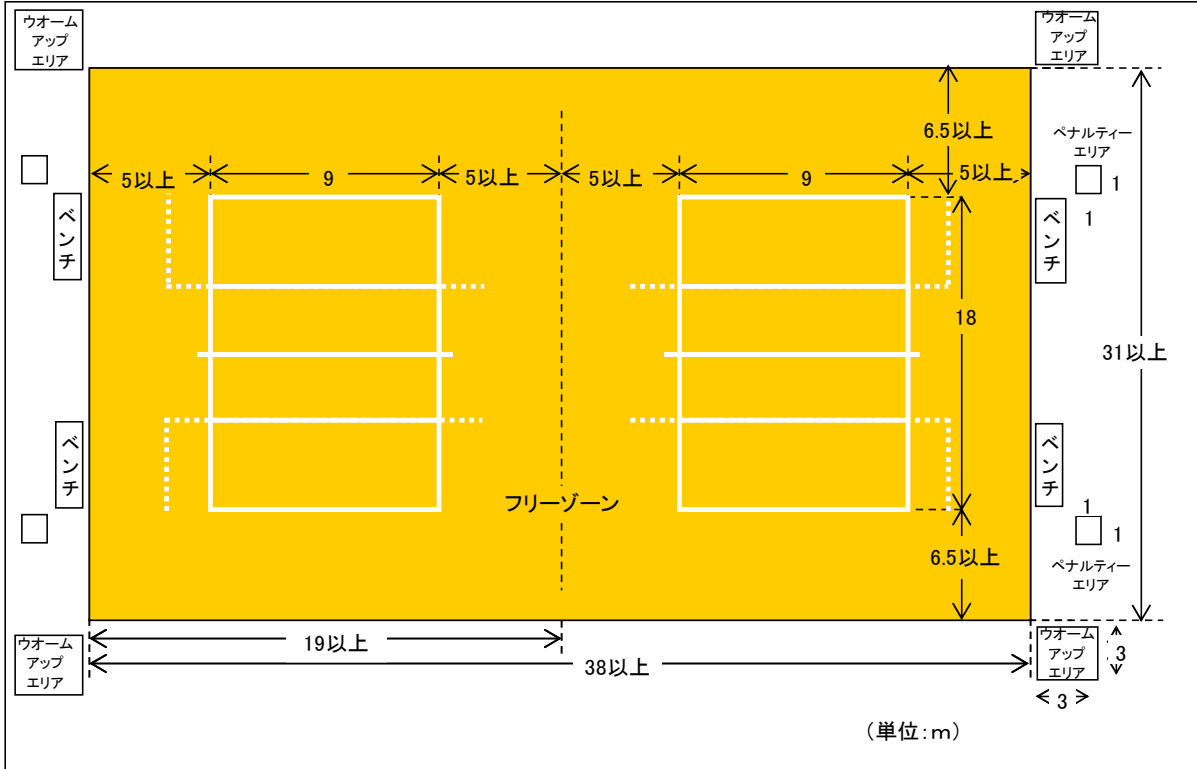
(改正前)

競技名	バレーボール	競技番号	8
-----	--------	------	---

基準	規定の屋内コート8面	摘要	2会場地以上に分かれてもよい。 体育館の天井の高さは10m以上が望ましいが、7m以上あればよい。
----	------------	----	---

基準の主な内容

コートは次のとおりとする。



- (公財)日本バレーボール協会主催の競技会では、フリー・ゾーンは最小限サイド・ラインから5m、エンド・ラインから6.5mなければならない。
- 支柱はサイド・ラインの外側から1mの位置に設置される。
- 自由競技空間(競技場の上方に障害物が一切ない空間)は、競技場の表面から12.5m以上なければならない。
- 競技場の明るさは競技場の表面から1mの高さで、1,000~1,500ルクスでなければならない。
- 3×3mの大きさのウオーム・アップ・エリアがフリー・ゾーン外側の両方のベンチ側のコーナーに設けられる。
- ペナルティー・エリアは1×1mの大きさで、それぞれのエンド・ライン延長線の外側のコントロール・エリア内に設けられ、2つの椅子が置かれる。
- アタック・ラインは、サイド・ラインから20cm間隔で、幅5cm、長さ15cmの5本の破線により、全長1.75mにわたって延長される。
- コーチ・レストリクション・ライン(アタック・ラインの延長線1.75mの位置からエンド・ラインの延長線まで、サイド・ラインと平行に引かれた破線)は、監督が指示できるエリアを区画するもので、20cm間隔で長さ15cmの破線で引かれる。

〔(公財)日本バレーボール協会競技規則から抜粋〕

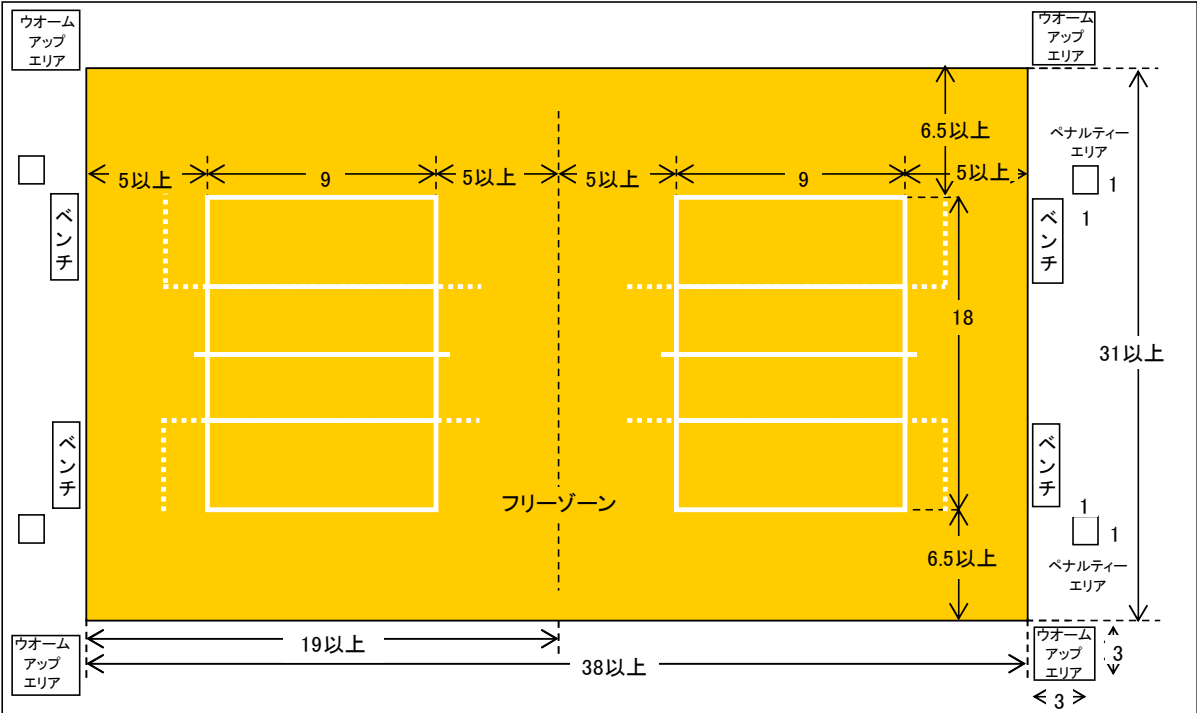
(配慮すべき事項)

- 競技運営上、同一競技会場内に2面以上とれる。
- 競技運営上、成年男子・成年女子・少年男子・少年女子を単位として、最大4会場地とする。
- 競技会場に隣接又は近接する練習会場が、次のとおり確保できる。  
成年男子(4面以上)、成年女子(4面以上)、少年男子(6面以上)、少年女子(6面以上)

(先催県の事例)

- エンドラインから6.5m以上、サイドラインから5m以上⇒不足エリアに安全対策として防御ラバー設置

(改正後)

競技名	バレーボール (その1)	競技番号	8
基準	<p>6人制競技においては、規定の屋内コート8面</p> <p>ビーチバレーボール競技においては、規定のコート4面、練習コート1面 (男女共有)</p>	摘要	<p>&lt;6人制競技&gt; 2会場地以上に分かれてもよい。体育館の天井の高さは10m以上が望ましいが、7m以上あればよい。</p> <p>&lt;ビーチバレーボール競技&gt; 2会場に分かれてもよい。プレイゾーン上空は、ネットの上端から10m以内に障害物がないこと。</p>
基準の主な内容			
<p>&lt;6人制競技&gt; コートは次のとおりとする。</p>  <p style="text-align: right;">(単位:m)</p>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>○(公財)日本バレーボール協会主催の競技会では、フリー・ゾーンは最小限サイド・ラインから5m、エンド・ラインから6.5mなければならない。</li> <li>○支柱はサイド・ラインの外側から1mの位置に設置される。</li> <li>○自由競技空間(競技場の上方に障害物が一切ない空間)は、競技場の表面から12.5m以上なければならない。</li> <li>○競技場の明るさは競技場の表面から1mの高さで、1,000~1,500ルクスでなければならない。</li> <li>○3×3mの大きさのウォーム・アップ・エリアがフリー・ゾーン外側の両方のベンチ側のコーナーに設けられる。</li> <li>○ペナルティー・エリアは1×1mの大きさで、それぞれのエンド・ライン延長線の外側のコントロール・エリア内に設けられ、2つの椅子が置かれる。</li> <li>○アタック・ラインは、サイド・ラインから20cm間隔で、幅5cm、長さ15cmの5本の破線により、全長1.75mにわたって延長される。</li> <li>○コーチ・レストリクション・ライン(アタック・ラインの延長線1.75mの位置からエンド・ラインの延長線まで、サイド・ラインと平行に引かれた破線)は、監督が指示できるエリアを区画するもので、20cm間隔で長さ15cmの破線で引かれる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">〔(公財)日本バレーボール協会競技規則から抜粋〕</p>			

(改正前)

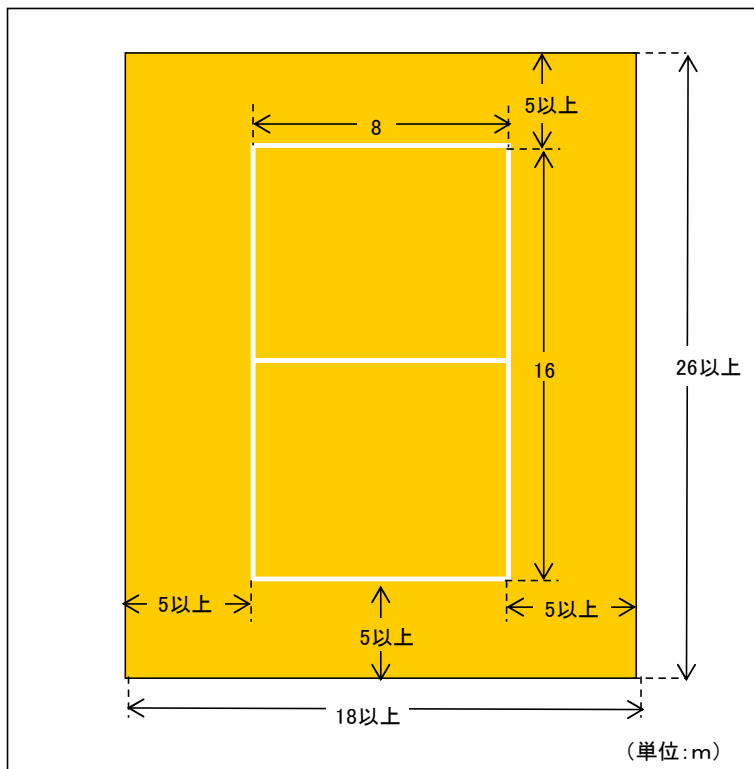
(改正後)

競技名 バレーボール (その2)

競技番号 8

基準の主な内容

<ビーチバレーボール競技>  
コートは次のとおりとする。



- コートは16×8mの長方形で、エンドラインおよびサイドラインから少なくとも5mの幅のフリーゾーンにより囲まれている。
- 地面は、できる限り水平で均一であり、小石、貝殻、その他選手が切り傷や負傷する危険性のあるものが混じっていない、ならされた砂でなければならない。
- 競技エリアの表面は、選手に負傷の危険が及ばないものでなければならない。
- フリープレー空間は、障害物が何もない競技エリアの上方の空間で、競技エリアの表面から、少なくとも7mの高さがなければならない。
- ネットの支柱は、サイドラインの外側1mの位置に設置する。

(配慮すべき事項)

<6人制競技>

- 競技運営上、同一競技会場内に2面以上とれる。
- 競技運営上、成年男子・成年女子・少年男子・少年女子を単位として、最大4会場地とする。
- 競技会場に隣接又は近接する練習会場が、次のとおり確保できる。  
成年男子(4面以上)、成年女子(4面以上)、少年男子(6面以上)、少年女子(6面以上)

(先催県の事例)

<6人制競技>

- エンドラインから6.5m以上、サイドラインから5m以上⇒不足エリアに安全対策として防御ラバー設置



(改正前)

競技名	体 操	競技番号	9
基準	規定の各器具を設置することができる 体育館 1	摘要	2会場地に分かれてもよい。
基 準 の 主 な 内 容			
<p>競技場は次のとおりとする。</p> <p>○体操競技 ・器械・器具は、(公財)日本体操協会の「器械・器具検定規定」に基づく、体操競技用検定品とする。</p> <p>○新体操 ・競技場は中央の約50m×30mの面積を競技エリアとし、最低14m以上の高さがなくてはならない。 ・演技面は13m×13mとし、そのまわりには最低1mの安全地帯を設ける。 なお、演技台を設ける場合は、2mとする。 ・演技面を2面設置する場合は、その間の距離を最低2mとする。</p> <p style="text-align: right;">〔(公財)日本体操協会 新体操 国内規則から抜粋〕</p>			
(配慮すべき事項)			
○体操競技の競技場の広さは、2,000㎡以上が望ましい。 ○照度は、1,000ルクス以上が望ましい。 ○2会場地とする場合は、競技運営上、体操と新体操を分けて実施する。 ○体操競技は、近接した男女別の練習会場を確保することができる。			
(先催県の事例)			

(改正後)

競技名	体 操	競技番号	9
基準	体操競技および新体操においては、 <u>規定の各器具を設置することができる</u> <u>体育館 1</u>  トランポリンにおいては、 <u>規定のトランポリン器具や安全マットなどが設置できる</u> <u>体育館 1</u>	摘要	<体操競技および新体操> 2会場地に分かれてもよい。  <トランポリン> 天井高は10m以上が望ましい。 トランポリン器具周辺の安全マットの厚さの基準は20cmとする。
基準の主な内容			
<p>競技場は次のとおりとする。</p> <p>○体操競技 ・器械・器具は、(公財)日本体操協会の「器械・器具検定規定」に基づく、体操競技用検定品とする。</p> <p>○新体操 ・競技場は中央の約50m×30mの面積を競技エリアとし、最低14m以上の高さがなくてはならない。 ・演技面は13m×13mとし、そのまわりには最低1mの安全地帯を設ける。   なお、演技台を設ける場合は、2mとする。 ・演技面を2面設置する場合は、その間の距離を最低2mとする。</p> <p style="text-align: right;">〔(公財)日本体操協会 新体操 国内規則から抜粋〕</p>			
(配慮すべき事項) ○体操競技の競技場の広さは、2,000㎡以上が望ましい。 ○照度は、1,000ルクス以上が望ましい。 ○2会場地とする場合は、競技運営上、体操と新体操を分けて実施する。 ○体操競技は、近接した男女別の練習会場を確保することができる。			
(先催県の事例)			

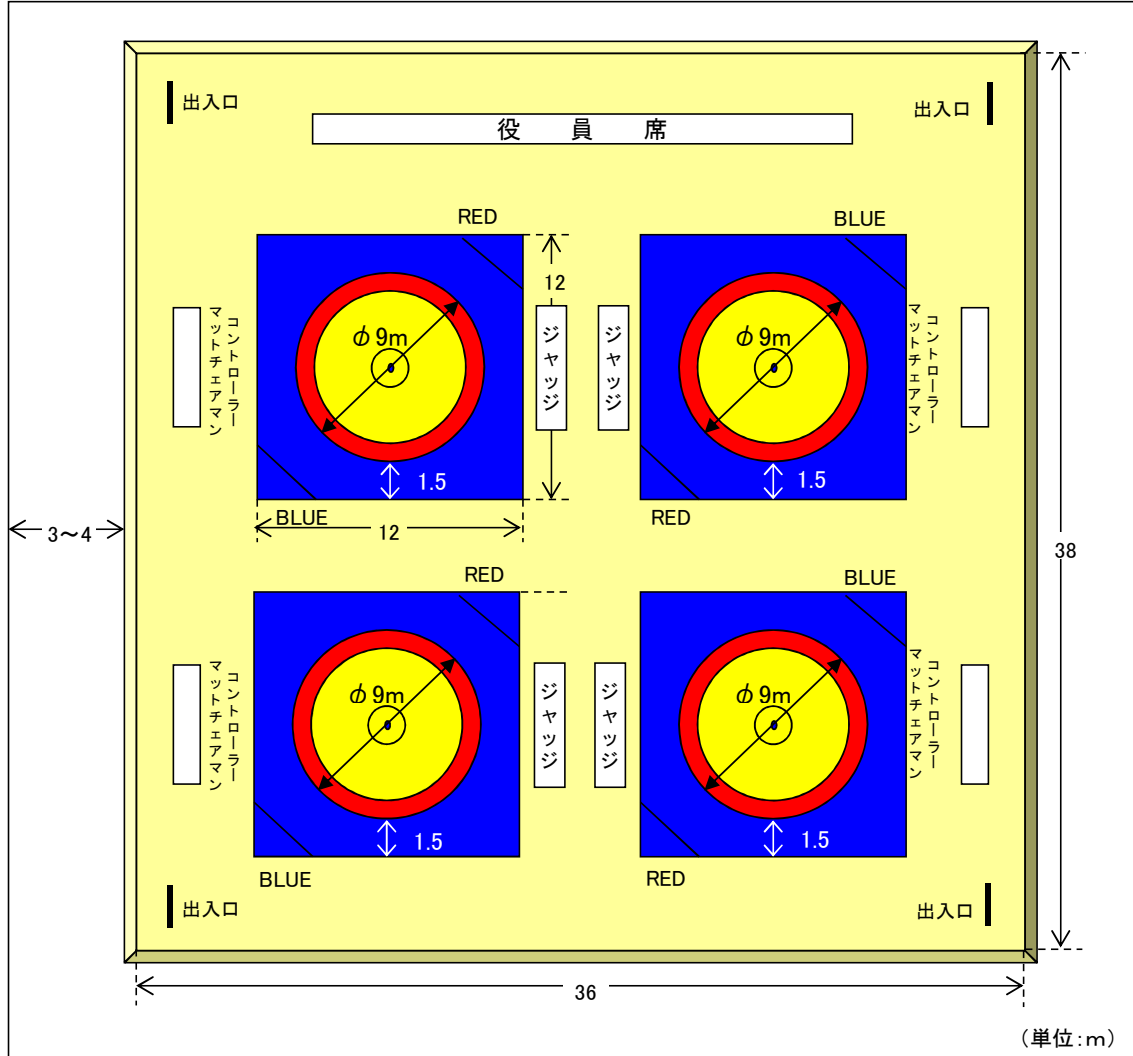
(改正前)

競技名	レスリング	競技番号	11
-----	-------	------	----

基準	規定のマット4面を設置することができる 体育館 1	摘要	2会場地に分かれてもよい。
----	------------------------------	----	---------------

基準の主な内容

競技場は次のとおりとする。



- マットは、9m直径の円形で、1.5m幅の同じ「高さ」の補助部分を有するものとする。
- マットは、「キャンパス」で覆わなければならない。
- マットに隣接するセーフティーゾーンは、柔らかい材質で完全に覆わなければならない。
- 観客の視野を確保するために、1.1mまでの高さの「ブラットホーム」上に、マットを設営するものとする。
- 競技会を円滑に運営するために、マット周辺には、適切な広さの、フローア残余部分を有しなければならない。

〔(公財)日本レスリング協会「レスリング・国際ルール」から抜粋〕

(配慮すべき事項)

- マットの余地は4mが望ましい。

(先催県の事例)

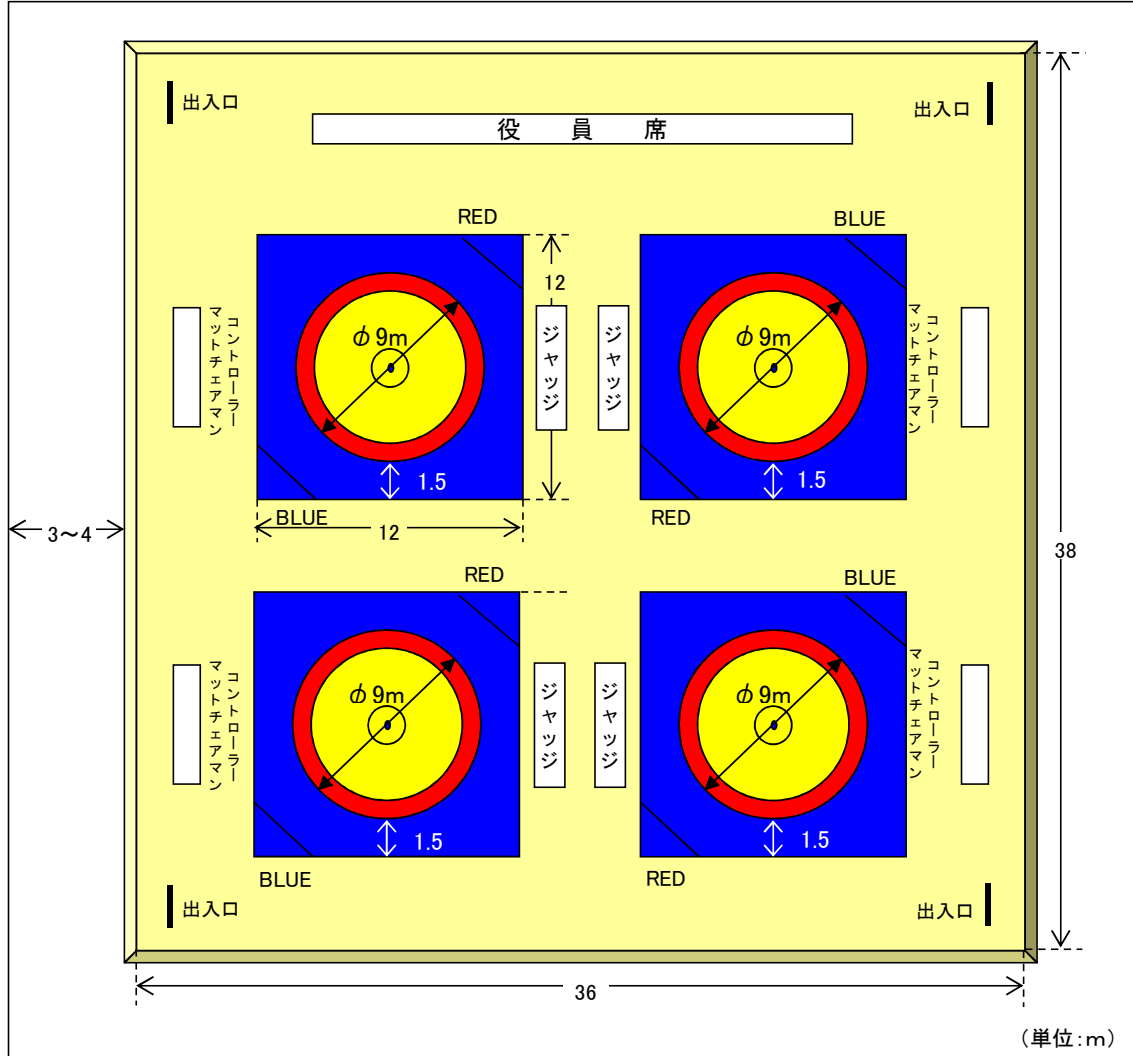
(改正後)

競技名	レスリング	競技番号	11
-----	-------	------	----

基準	規定のマット4面を設置することができる体育館 1	摘要	
----	--------------------------	----	--

基準の主な内容

競技場は次のとおりとする。



- マットは、9m直径の円形で、1.5m幅の同じ「厚さ」の補助部分を有するものとする。
- マットは、「キャンパス」で覆わなければならない。
- マットに隣接するセーフティーゾーンは、柔らかい材質で完全に覆わなければならない。
- 観客の視野を確保するために、1.1mまでの高さの「ブラットホーム」上に、マットを設営するものとする。
- 競技会を円滑に運営するために、マット周辺には、適切な広さの、フローア残余部分を有しなければならない。

〔(公財)日本レスリング協会「レスリング・国際ルール」から抜粋〕

(配慮すべき事項)

- マットの余地は4mが望ましい。

(先催県の事例)

(改正前)

競技名	カヌー(その1)	競技番号	30
基準	1 カヌースプリント (公社)日本カヌー連盟が適当と認める幅101m以上を有する500m以上のコース 1 艇庫 1(艇及び器材を収容できるもの。常設が望ましいが仮設でもよい)  2 カヌースラローム、カヌーワイルドウォーター (公社)日本カヌー連盟が適当と認める河川 1 艇庫 1(艇及び器材を収容できるもの。常設が望ましいが仮設でもよい)	摘要	2会場地以上に分かれてもよい。

基準の主な内容

コースは次のとおりとする。

(1)カヌースプリント

- 水路は、静水で長さ500m、9レーンとし、日本カヌー連盟が公認したもの。
- 水路は、25mごとに浮標によって標示する。
- レーンは、直線でなければならない。
- レーンの水深は、1.5m以上を原則とする。
- レーンの幅は、9mとする。レーン外境及び各レーン境界は浮標で標示せねばならない。
- レーン外境と岸、その他の構築物との間には10m以上の自由水域をとらなければならない。
- 決勝線の後方には、長さ50m以上の自由水域をとらねばならない。
- 発艇線と決勝線は、コースと直角とする。
- 200mの発艇は、自動発艇装置とする。
- 500mもできるかぎりこれに準ずる。

(2)カヌースラローム

- 水路は、全般にわたり漕航可能な激流とし、日本カヌー連盟が公認したもの。
- コースの距離は200m以上400m以内で、自然または人工的な障害物でつくるものとする。
- ゲートは25及び15ゲートとし、内6～7ゲートはアップストリームゲートとする。
- 水量は3t/秒以上、流速は2m/秒以上とする。
- 発艇線および決勝線は電子判定システムとする。

(3)カヌーワイルドウォーター

- 水路全般にわたり漕航可能な激流とし、日本カヌー連盟が公認したもの。
- コース全長1,500mを原則とし、コースは全長を通じて常に河底に接触しないで通過できるものでなければならない。また、いくつかの自然及び人工の障害物があり、部分的に数力以上の瀬があること。
- 水量は3t/秒以上、流速は2m/秒以上とする。
- 発艇線および決勝線は電子判定システムとする。

〔(公社)日本カヌー連盟「カヌー競技規則」「国民体育大会特別規則」から抜粋〕

(改正後)

競技名	カヌー(その1)	競技番号	30
基準	1 カヌースプリント (公社)日本カヌー連盟が適当と認める幅101m以上を有する500m以上のコース 1 艇庫 1(艇及び器材を収容できるもの。常設が望ましいが仮設でもよい)  2 カヌースラローム、カヌーワイルドウォーター (公社)日本カヌー連盟が適当と認める河川 1 艇庫 1(艇及び器材を収容できるもの。常設が望ましいが仮設でもよい)	摘要	2会場地以上に分かれてもよい。

基準の主な内容

コースは次のとおりとする。

(1)カヌースプリント

- 水路は、静水で長さ500m、レーン巾9m、9レーンとし、深さ1.5m以上で連盟が公認したもの。
- 水路は、25mごとに浮標によって標示する。
- レーンは、直線でなければならない。
- 水深は、コース全域にわたり1.5m以上あることを原則とする。
- レーンの幅は、9mとする。レーン外境及び各レーン境界は浮標で標示せねばならない。
- レーン外境と岸、その他の構築物との間には10m以上の自由水域をとらなければならない。
- 決勝線の後方には、長さ50m以上の自由水域をとらねばならない。
- 発艇線と決勝線は、コースと直角とする。
- 200mの発艇は、自動発艇装置とする。
- 500mもできるかぎりこれに準ずる。

(2)カヌースラローム

- 水路は、全般にわたり漕航可能な激流とし、日本カヌー連盟が公認したもの。
- コースの距離は150m以上400m以内で、自然または人工的な障害物でつくるものとする。
- ゲートは25及び15ゲートとし、内6～7ゲートはアップストリームゲートとする。
- 水量は3t/秒以上、流速は2m/秒以上とする。
- 発艇線および決勝線は電子判定システムとする。

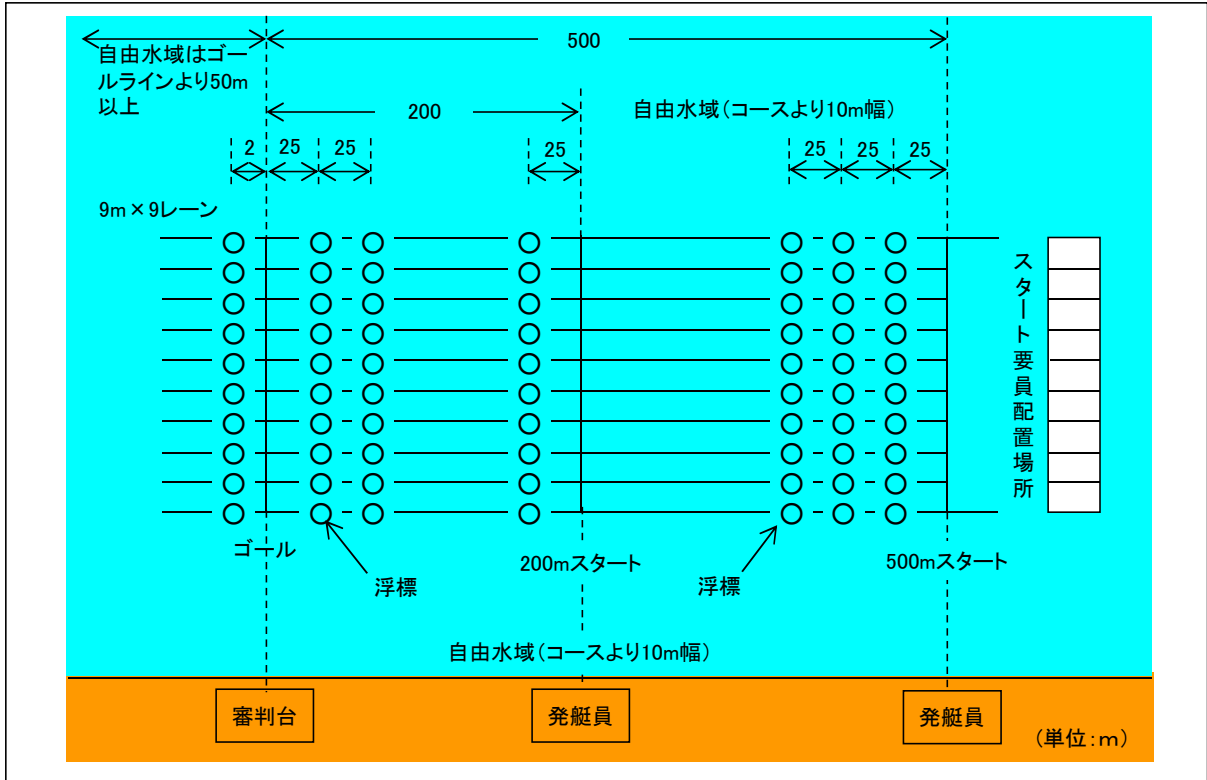
(3)カヌーワイルドウォーター

- 水路全般にわたり漕航可能な激流とし、日本カヌー連盟が公認したもの。
- コース全長1,500mを原則とし、コースは全長を通じて常に河底に接触しないで通過できるものでなければならない。また、いくつかの自然及び人工の障害物があり、部分的に数力以上の瀬があること。
- 水量は3t/秒以上、流速は2m/秒以上とする。
- 発艇線および決勝線は電子判定システムとする。

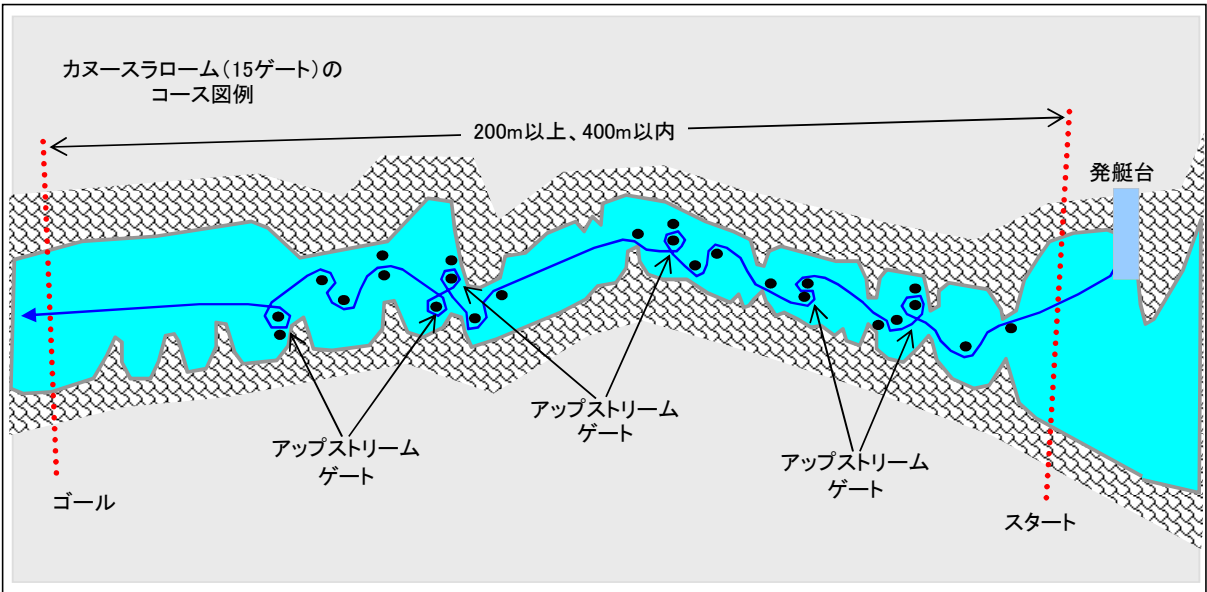
〔(公社)日本カヌー連盟「カヌー競技規則」「国民体育大会特別規則」から抜粋〕

基準の主な内容

(1)カヌースプリント



(2)カヌースラローム



(3)カヌーワイルドウォーター

○スラローム会場との共有が可能である。

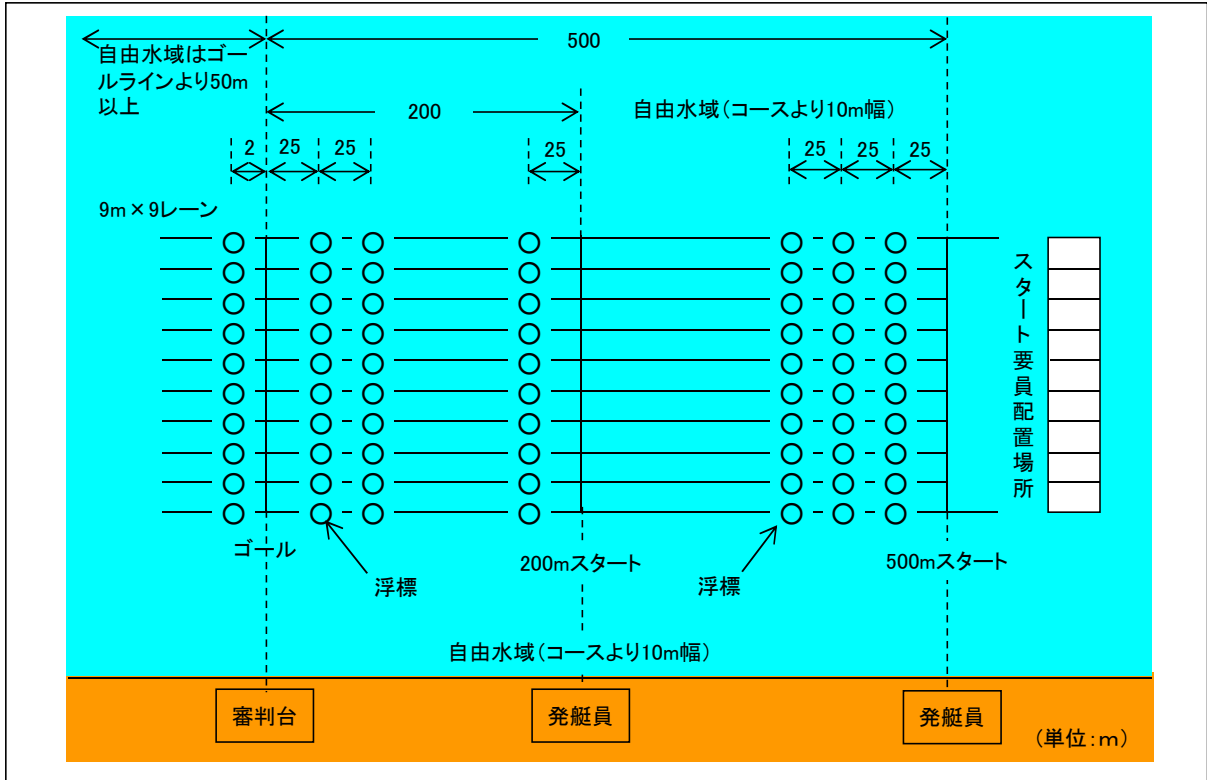
(配慮すべき事項)

○コースの設定では、環境面に配慮することやゲートなどのコース器具の設置ができること。

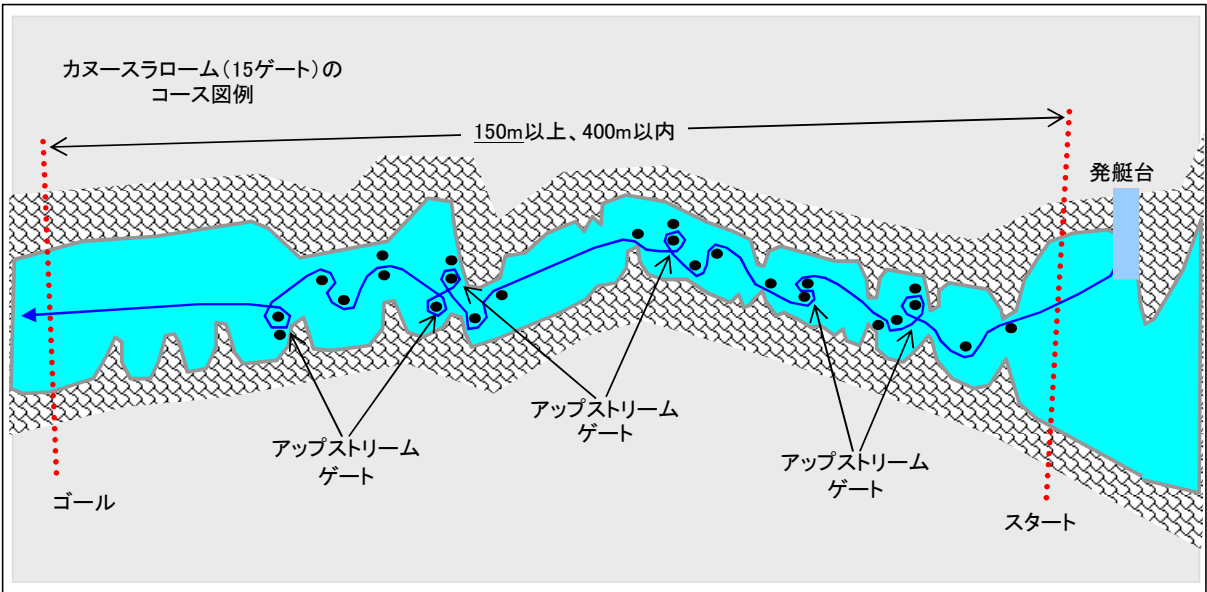
(先催県の事例)

基準の主な内容

(1)カヌースプリント



(2)カヌースラローム



(3)カヌーワイルドウォーター

○スラローム会場との共有が可能である。

(配慮すべき事項)

○コースの設定では、環境面に配慮することやゲートなどのコース器具の設置ができること。

(先催県の事例)



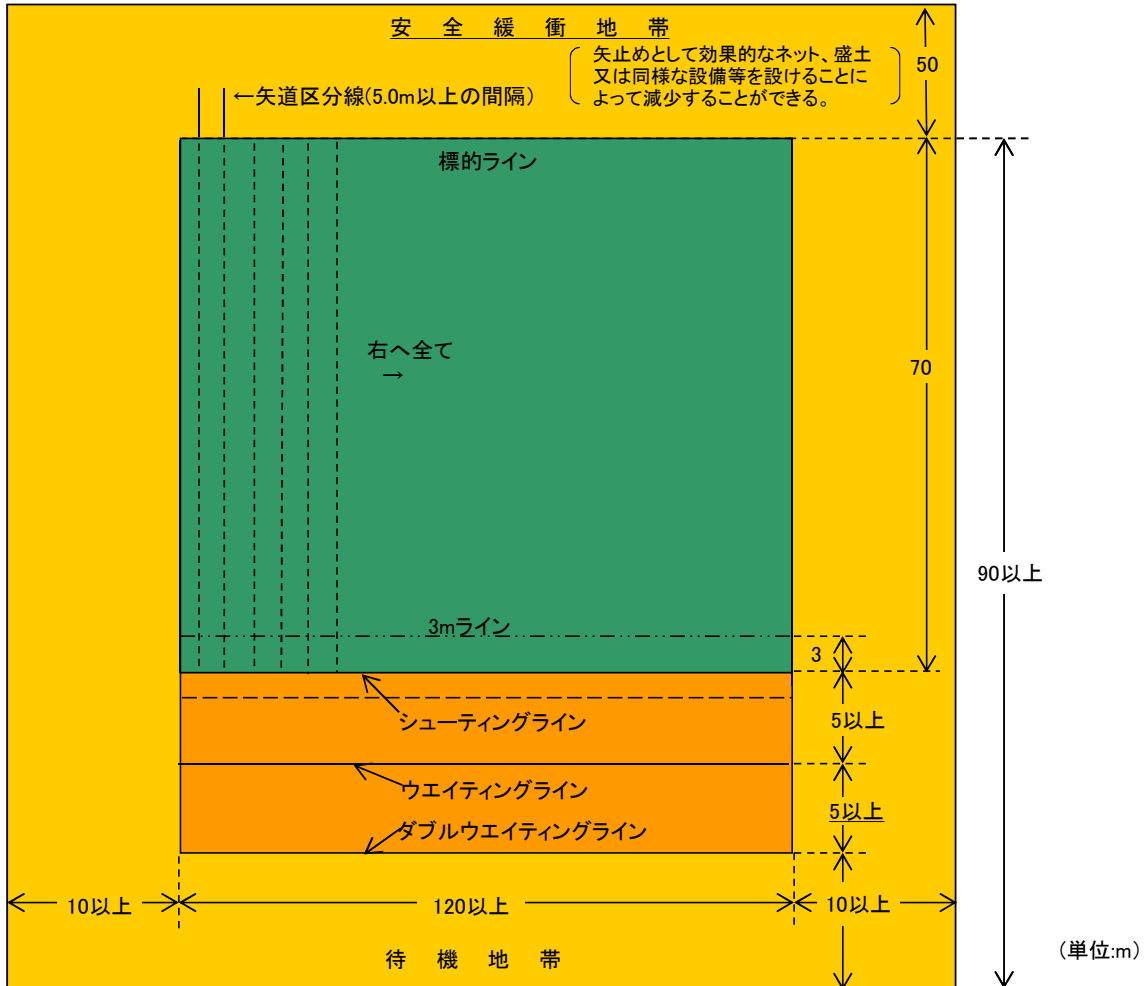
(改正前)

競技名	アーチェリー	競技番号	31
-----	--------	------	----

基準	70mの射程距離を有する施設 1	摘要	
----	------------------	----	--

基準の主な内容

競技場は、次のとおりとする。



- ウエイティングラインは、シューティングラインの5m以上後方の位置に設ける。
- 団体戦ではシューティングラインの手前1mに明瞭なラインを設置する。
- 一般の人が近付ける場所では、競技場の周囲に適切な柵を設けて、観客が競技場内に立ち入らないようにする。この柵は、最外側シューティングラインの端から10m以上離れた位置とする。また、この柵はウエイティングラインから後方に少なくとも10m以上の位置とし、標的の後方は、一般の人が標的の後方50m以内を通過しないようにする。
- 安全確保で設ける防御策等の矢止めの高さは、標的の上わずかに外れた矢を止めるに十分な高さでなければならない。  
〔(公社)全日本アーチェリー連盟「競技規則」から抜粋〕

(配慮すべき事項)

- 競技場は水平に均されたフィールドで、方位は標的の面が南向きになるように標的を北側に設置することを原則とする。
- オリンピックラウンドおよびコンパウンドマッチラウンドでは、イリミネーションラウンドおよびファイナルラウンドの間、競技が進行している間に競技者が練習できるように、競技会場の近くに練習会場を併設する。
- 観客等への安全対策の配慮がなされていること。

(先催県の事例)

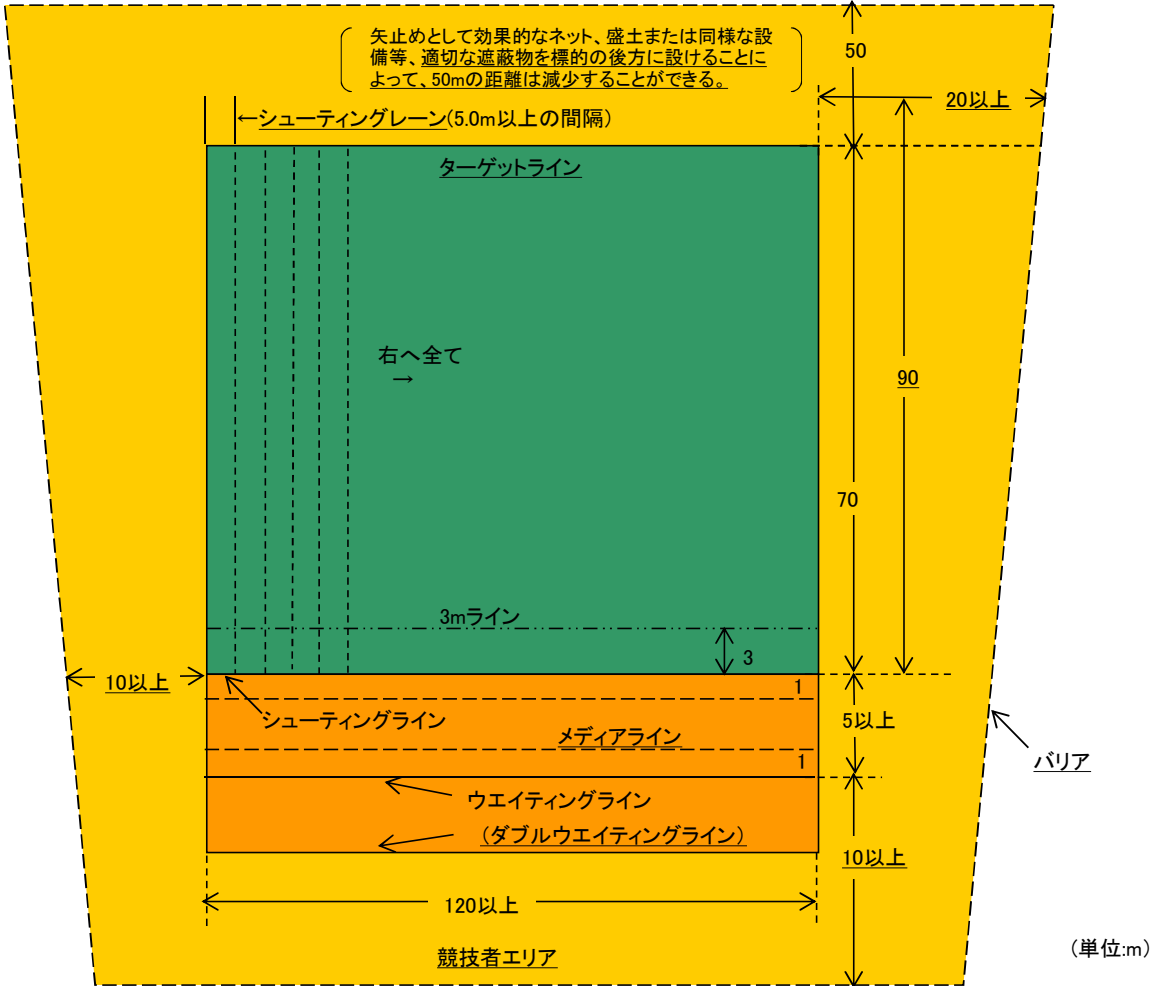
(改正後)

競技名	アーチェリー	競技番号	31
-----	--------	------	----

基準	70mの射程距離を有する施設 1	摘要	
----	------------------	----	--

基準の主な内容

競技場は、次のとおりとする。



- ウエイティングラインは、シューティングラインの5m以上後方の位置に設ける。
- 2名以上の競技者が同じ標的を同時に行射する場合、1競技者について最低80cmの間隔が確保されなければならない。車椅子競技者の参加がある場合さらに広い間隔を必要とする。
- メディアラインはウエイティングラインの前方1mに設置する。
- 団体戦ではシューティングラインの手前1mに明瞭なラインを設置する。
- 観客の安全のため、競技場の周囲に適当なバリアを設けて、観客が競技場内に立ち入らないようにする。このバリアは、90mターゲットラインの端から20m離れた位置から、シューティングラインの端から10m離れた位置まで幅を減少させて直線で結んでもよい。また、このバリアはウエイティングラインから後方に少なくとも10m以上の位置とし、標的の後方の人の動き等によって競技者の集中力を阻害することがないように注意する必要がある。
- 遮蔽物は、標的の上を外れた矢を止めるのに十分な高さでなければならない。  
〔(公社)全日本アーチェリー連盟「競技規則」から抜粋〕

(配慮すべき事項)

- 競技場は水平に均されたフィールドで、方位は標的の面が南向きになるように標的を北側に設置することを原則とする。
- オリンピックラウンドおよびコンパウンドマッチラウンドでは、イリミネーションラウンドおよびファイナルラウンドの間、競技が進行している間に競技者が練習できるように、競技会場の近くに練習会場を併設する。

(先催県の事例)

第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会  
滋賀県開催準備委員会

第 11 回総務企画専門委員会

会議資料

(会場地選定関係)



日時：平成31年4月24日（水）10:00～12:00  
会場：滋賀県北新館中会議室

湖国の感動 未来へつなぐ



キャツフィー

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2024



チャツフィー

## 第79回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町第五次内定(案) について

番号	競技名(種目)		市町名	種別	開催予定施設
1	水泳	オープンウォータースイミング	長浜市	全種別	長浜市南浜町地先特設会場
2	バレーボール	ビーチバレーボール	長浜市	全種別	長浜市南浜町地先特設会場

注) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果により、会場の追加変更等が生じる場合がある。

## 第79回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設変更(案) について

### 【ハンドボール競技】

番号	市町名	開催予定施設			
		種別	(変更前)	種別	(変更後)
1	近江八幡市	少年男子 少年女子	近江八幡市立運動公園体育館	(同左)	近江八幡市立運動公園体育館 あづちマリエート
2	彦根市	全種別	(仮称)彦根市新市民体育センター 県立彦根東高等学校体育館 県立彦根工業高等学校体育館 彦総グリーンアリーナ (彦根総合高等学校体育館)	成年男子 成年女子 少年女子	(仮称)彦根市新市民体育センター 彦総グリーンアリーナ (彦根総合高等学校体育館)

(理由)

中央競技団体正規視察において(仮称)彦根市新市民体育センターのコート2面  
設営およびあづちマリエートの使用について確認が得られたことによる変更

# 第79回国民スポーツ大会 正式競技 競技会場地の内定状況について

○内定済み(第一次～第四次) …… 33競技(正式競技32、特別競技1)

○第五次内定予定 …… 2競技(水泳(オープンウォータースイミング)、バレーボール(ビーチバレーボール))

○未定 …… 7競技(水泳(競泳・飛込・水球・アーティスティックスイミング)、体操(トランポリン)、自転車、馬術、ライフル射撃(CP以外)、ラグビーフットボール、ボウリング)

No	競技名		第79回国体 会場地				(参考) びわこ国体会場地
			内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
1	陸上競技		H26.5.26	彦根市	(仮称)彦根総合運動公園陸上競技場	全種別	大津市
2	水泳	競泳					彦根市
		飛込					彦根市
		水球					長浜市
		アーティスティックスイミング					—
		オープンウォータースイミング	⑤R元.5.17予定	長浜市	長浜市南浜町地先特設会場	全種別	—
3	サッカー	②H28.8.3	東近江市	布引運動公園陸上競技場 京セラ株式会社滋賀八日市工場 総合グラウンド	成年男	水口町、甲西町	
			大津市	皇子山総合運動公園陸上競技場 伊香立公園芝生グラウンド びわこ成蹊スポーツ大学陸上 フィールド	少年女		
			守山市	野洲川歴史公園サッカー場 (ビッグレイク)	少年男		
4	テニス	②H28.8.3	大津市	大石緑地スポーツ村テニスコート	全種別	彦根市	
5	ボート	②H28.8.3	大津市	滋賀県立琵琶湖漕艇場	全種別	大津市	
6	ホッケー	③H29.7.31	米原市	県立伊吹運動場、米原市伊吹第 1グラウンド	全種別	伊吹町	
7	ボクシング	④H30.5.21	東近江市	東近江市能登川スポーツセン ター体育館	全種別	能登川町	
8	バレー ボール	6人制	②H28.8.3	草津市	草津市立総合体育館 YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	成年男 成年女	近江八幡市、守山市
				近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	少年男	
				守山市	守山市民体育館	少年女	
	ビーチバレーボール	⑤R元.5.17予定	長浜市	長浜市南浜町地先特設会場	全種別	—	
9	体操	競技	②H28.8.3	大津市	新県立体育館	全種別	栗東町
		新体操	②H28.8.3	大津市	新県立体育館	少年女	—
		トランポリン					—

No	競技名	第79回国体 会場地				(参考) びわこ国体会場
		内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
10	バスケットボール	②H28.8.3	大津市	新県立体育館	成年男 少年男	大津市
			野洲市	野洲市総合体育館	成年女	
			草津市	YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	少年女	
11	レスリング	②H28.8.3	栗東市	栗東市民体育館	全種別	甲賀町、信楽町
12	セーリング	④H30.5.21	大津市	大津市柳が崎特設セーリング会場	全種別	大津市
13	ウエイトリフティング	④H30.5.21	高島市	県立安曇川高等学校体育館	全種別	安曇川町
14	ハンドボール	③H29.7.31 R元.5.17変更予定	彦根市	(仮称)彦根市新市民体育センター 彦総グリーンアリーナ (彦根総合高等学校体育館)	成年男 成年女 少年女	彦根市
			近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館 あづちマリエート	少年男 少年女	
15	自転車	トラック				大津市
		ロード				八日市市、蒲生町、日野町、 永源寺町、愛東町、湖東町
16	ソフトテニス	①H27.8.31	長浜市	長浜市民庭球場	全種別	長浜市
17	卓球	②H28.8.3	野洲市	野洲市総合体育館	全種別	草津市
18	軟式野球	③H29.7.31	近江八幡市	近江八幡市立運動公園野球場	成年男	近江八幡市、守山市
			草津市	草津グリーンスタジアム		
			守山市	守山市民球場		
			甲賀市	甲賀市民スタジアム		
			東近江市	ひばり公園湖東スタジアム		
			日野町	大谷公園野球場		
19	相撲	①H27.8.31	長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	全種別	日野町
20	馬術					栗東町
21	柔道	②H28.8.3	長浜市	木之本運動広場体育館	全種別	木之本町
22	ソフトボール	②H28.8.3	東近江市	布引運動公園多目的グラウンド	成年男	草津市、八日市市
			高島市	今津総合運動公園第2グラウンド	成年女	
			草津市	野村公園グラウンド	少年男	
			守山市	守山市民運動公園ソフトボール場・ 市民スポーツ広場	少年女	
23	フェンシング	③H29.7.31	大津市	ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	全種別	五個荘町
24	バドミントン	②H28.8.3	大津市	新県立体育館	全種別	大津市

No	競技名		第79回国体 会場地				(参考) びわこ国体会場地
			内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
25	弓道		③H29.7.31	彦根市	(仮称)彦根市新市民体育センター	全種別	長浜市
26	ライフル 射撃	センター・ファイア・ピストル	④H30.5.21	大津市	滋賀県警察学校射撃場	全種別	大津市
		センター・ファイア・ピストル以外					
27	剣道		①H27.8.31	湖南市	湖南市総合体育館	全種別	今津町
28	スポーツ クライミ ング	リード	③H29.7.31	竜王町	竜王町総合運動公園	全種別	高島町、志賀町、 朽木村
		ボルダリング					
29	ラグビーフットボール						野洲町
30	カヌー	スプリント	③H29.7.31	東近江市	東近江市能登川水車とカヌーラ ンド	全種別	大津市
		スラローム ワイルドウォーター	④H30.5.21	大津市	瀬田川特設カヌー会場	全種別	
31	アーチェリー		①H27.8.31	愛荘町	愛荘町スポーツセンター 秦荘グラウンド	全種別	秦荘町
32	空手道		②H28.8.3	大津市	ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	全種別	湖東町
33	銃剣道		③H29.7.31	高島市	新旭体育館	全種別	今津町
34	なぎなた		③H29.7.31	彦根市	パナソニック株式会社アプライ アンス社彦根工場多目的ホール	全種別	—
35	ボウリング						—
36	ゴルフ		③H29.7.31	栗東市	琵琶湖カントリー倶楽部	成年男	—
				甲賀市	ベアズパウ ジャパン カントリー クラブ	少年男	
				東近江市	名神八日市カントリー倶楽部	女子	
37	トライアスロン		④H30.5.21	近江八幡市	近江八幡市特設トライアスロン会場	全種別	—
38	高等 学校 野球	硬式	①H27.8.31	大津市	皇子山総合運動公園野球場	—	大津市
		軟式	③H29.7.31	甲賀市	甲賀市民スタジアム	—	彦根市
				高島市	今津スタジアム		

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。



# 第79回国民スポーツ大会正式競技 会場地市町内定(第一次～第五次)配置図

主会場決定 (平成26年5月26日)  
第一次内定 (平成27年8月31日)  
第二次内定 (平成28年8月3日)  
第三次内定 (平成29年7月31日)  
第四次内定 (平成30年5月21日)  
第五次内定 (令和元年5月17日)

※未定...7競技【水泳  
(競泳、飛込、水球、ア  
ーティスティックスイミング)、体操  
(トランポリン)、自転車、馬  
術、ライフル射撃(CP以  
外)、ラグビーフットボ  
ール、ボウリング】

**高島市 (4競技)**  
ソフトボール、銃剣道、  
高校野球(軟式)、  
ウェイトリフティング

**大津市 (12競技)**  
サッカー、テニス、  
ボート、体操、  
バスケットボール、  
フェンシング、  
バドミントン、空手道、  
高校野球(硬式)、  
セーリング、  
ライフル射撃(CP)、  
カヌー(スラローム、ワイルド  
ウォーター)

**守山市 (4競技)**  
サッカー、  
バレーボール、  
ソフトボール、  
軟式野球

**草津市 (4競技)**  
バレーボール、  
バスケットボール、  
ソフトボール、  
軟式野球、

**栗東市 (2競技)**  
レスリング、ゴルフ

**甲賀市 (3競技)**  
軟式野球、ゴルフ、  
高校野球(軟式)

**長浜市 (5競技)**  
ソフトテニス、相撲、  
柔道、**バレーボール**  
(ビーチバレーボール)、  
**水泳(オープンウォーター  
スイミング)**

**米原市 (1競技)**  
ホッケー

**彦根市 (4競技)**  
陸上競技、  
ハンドボール、弓道、  
なぎなた

**愛荘町 (1競技)**  
アーチェリー

**東近江市 (6競技)**  
サッカー、ソフトボール、  
軟式野球、ゴルフ、  
カヌー(スプリント)、  
ボクシング

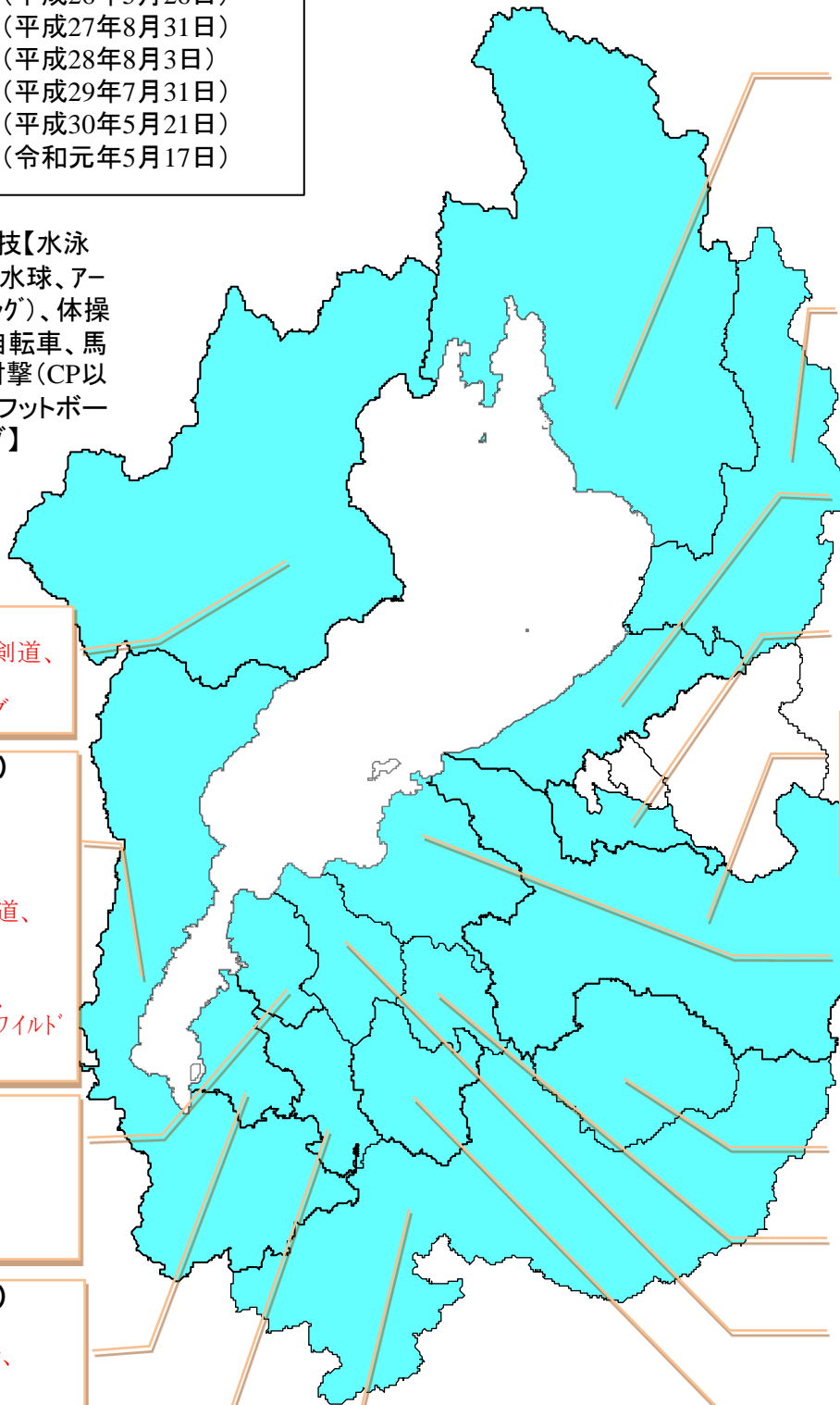
**近江八幡市 (4競技)**  
バレーボール、  
ハンドボール、  
軟式野球、  
トライアスロン

**日野町 (1競技)**  
軟式野球

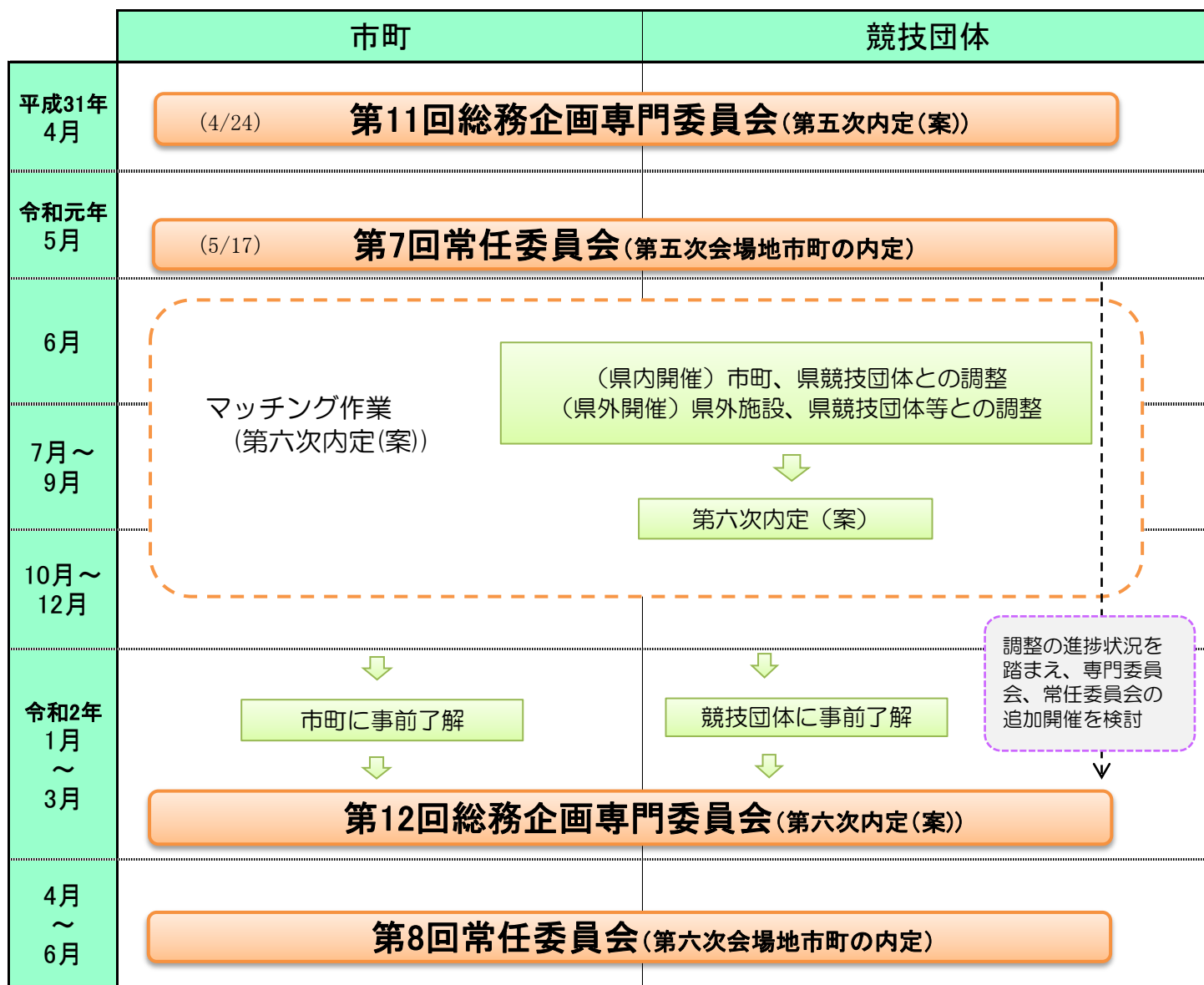
**竜王町 (1競技)**  
スポーツクライミング

**野州市 (2競技)**  
バスケットボール、卓球

**湖南市 (1競技)**  
剣道



## 第79回国民スポーツ大会 正式競技 会場地選定スケジュール



## 第79回国民スポーツ大会 公開競技 会場地市町第一次内定(案)について

番号	競技名	市町名	種別	開催予定施設
1	綱引	近江八幡市	全種別	近江八幡市立運動公園体育館
2	ゲートボール	長浜市	全種別	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)
3	パワーリフティング	栗東市	全種別	栗東市民体育館
4	グラウンド・ゴルフ	甲賀市	全種別	甲賀市水ロススポーツの森
5	バウンドテニス	草津市	全種別	YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)

注) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の変更等が生じる場合がある。

## 第79回国民スポーツ大会 公開競技会場地の内定状況について

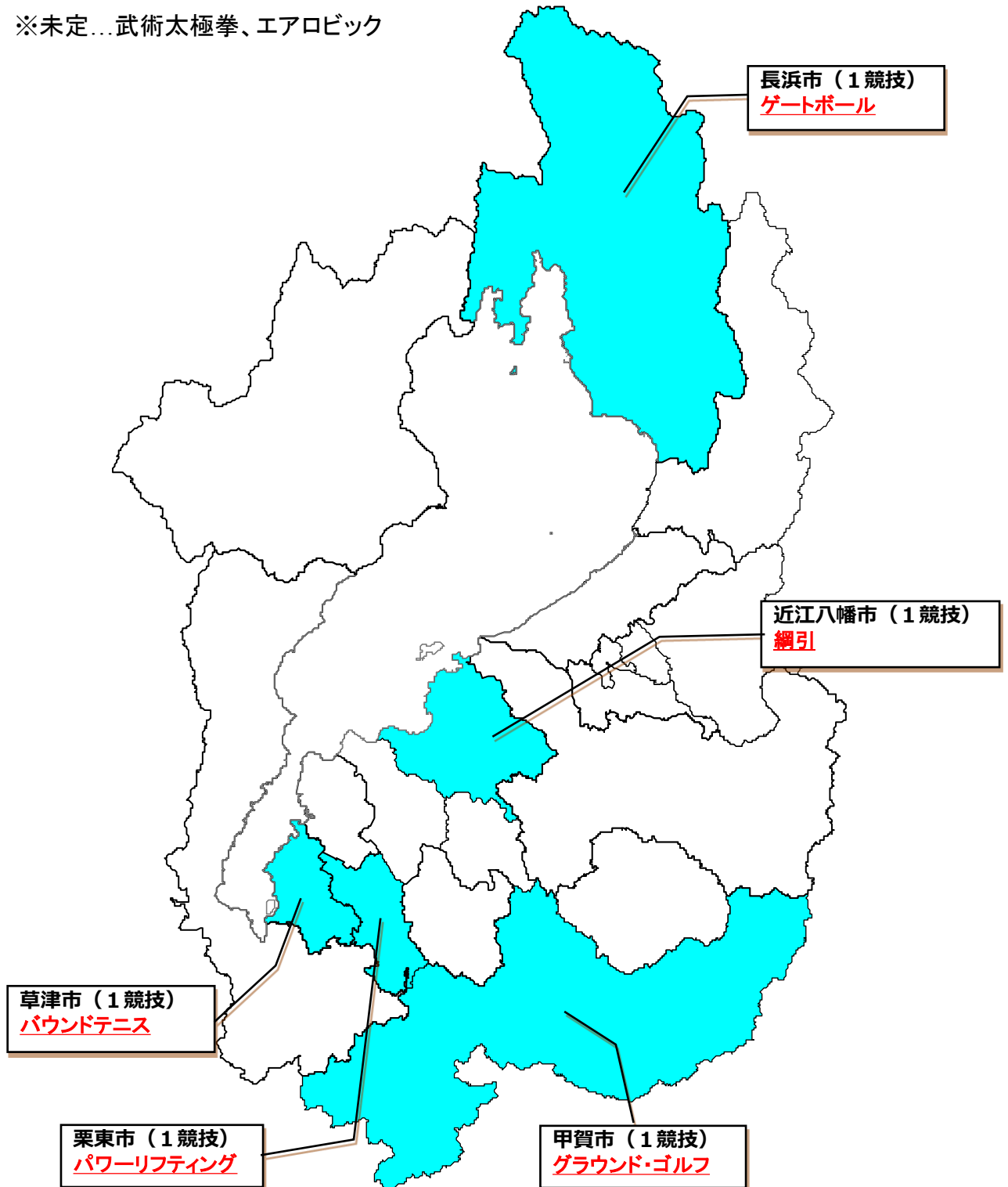
○第一次内定予定 …… 5競技  
(5月17日予定)

No	競技名	第79回国スポ 会場地				(参考) びわこ国体会場地
		内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
1	綱引	R元.5.17予定	近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	全種別	
2	ゲートボール	R元.5.17予定	長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	全種別	
3	武術太極拳					
4	パワーリフティング	R元.5.17予定	栗東市	栗東市民体育館	全種別	
5	グラウンド・ゴルフ	R元.5.17予定	甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	全種別	
6	バウンドテニス	R元.5.17予定	草津市	YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	全種別	
7	エアロビック					

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

# 第79回国民スポーツ大会 公開競技 会場地市町内定（第一次） 配置図

※未定...武術太極拳、エアロビック



## 第24回全国障害者スポーツ大会 会場地市町第一次内定(案)について

番号	競技名等	市町名	障害区分	開催予定施設
1	開閉会式、陸上競技	彦根市	身・知	(仮称)彦根総合運動公園陸上競技場
2	アーチェリー	愛荘町	身	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド
3	卓球 (サウンドテーブルテニスを含む)	野洲市	身・知・精	野洲市総合体育館
4	フライングディスク	甲賀市	身・知	甲賀市水口スポーツの森
5	ボッチャ	甲賀市	身	新水口体育館
6	バスケットボール	大津市	知	新県立体育館
7	車いすバスケットボール	大津市	身	新県立体育館
8	ソフトボール	高島市	知	高島市今津総合運動公園第2グラウンド
9	グラウンドソフトボール	東近江市	身	東近江市布引運動公園多目的グラウンド
10	バレーボール	近江八幡市	身	近江八幡市立運動公園体育館
		湖南市	知	湖南市総合体育館
		草津市	精	草津市立総合体育館
11	サッカー	守山市	知	野洲川歴史公園サッカー場 (ビッグレイク)
12	フットベースボール	長浜市	知	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)

注) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の変更等が生じる場合がある。

## 第24回全国障害者スポーツ大会 会場地の内定状況について

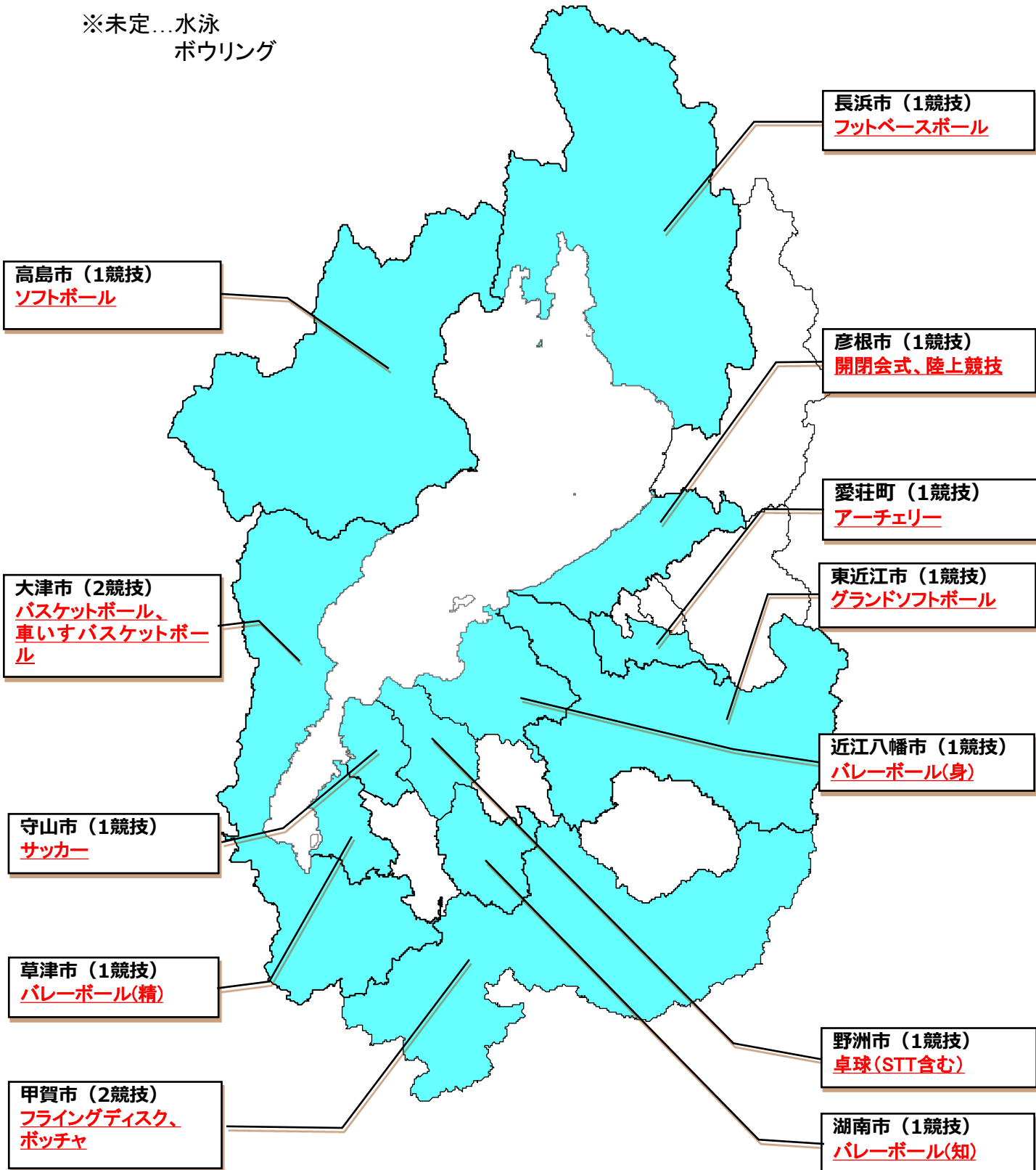
○第一次内定予定 …… 12競技  
(5月17日予定)

No	競技名	第24回障スポ 会場地				(参考) びわこ国体会場地
		内定時期	市町名	施設名	障害区分	市町村名
1	開閉会式、陸上競技	R元.5.17予定	彦根市	(仮称)彦根総合運動公園陸上競技場	身・知	
2	アーチェリー	R元.5.17予定	愛荘町	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド	身	
3	卓球 (サウンドテーブルテニスを含む)	R元.5.17予定	野洲市	野洲市総合体育館	身・知・精	
4	フライングディスク	R元.5.17予定	甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	身・知	
5	ボッチャ	R元.5.17予定	甲賀市	新水口体育館	身	
6	バスケットボール	R元.5.17予定	大津市	新県立体育館	知	
7	車いすバスケットボール	R元.5.17予定	大津市	新県立体育館	身	
8	ソフトボール	R元.5.17予定	高島市	高島市今津総合運動公園第2グラウンド	知	
9	グラウンドソフトボール	R元.5.17予定	東近江市	東近江市布引運動公園多目的グラウンド	身	
10	バレーボール	R元.5.17予定	近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	身	
		R元.5.17予定	湖南市	湖南市総合体育館	知	
		R元.5.17予定	草津市	草津市立総合体育館	精	
11	サッカー	R元.5.17予定	守山市	野洲川歴史公園サッカー場 (ビッグレイク)	知	
12	フットベースボール	R元.5.17予定	長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	知	
13	水泳				身・知	
14	ボウリング				知	

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

# 第24回全国障害者スポーツ大会 会場地市町内定（第一次） 配置図

※未定...水泳  
ボウリング





## (参 考 資 料)

- (1) 会場地市町内定状況（市町別・合併前市町別）
- (2) 会場地候補施設の状況
- (3) 第79回国民体育大会 会場地市町選定基本方針
- (4) 第79回国民体育大会 会場地市町選定基準
- (5) 公益財団法人日本体育協会「国民体育大会施設基準」

## 第79回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町内定状況(市町別・合併前市町別)

	びわこ国体当時(S56)の市町名	開催競技名	種別	実施予定競技施設	びわこ国体(S56)実施競技
大津市	大津市	サッカー	少年女子	皇子山総合運動公園陸上競技場 伊香立公園芝生グラウンド	陸上競技 漕艇 バスケットボール ヨット 自転車(トラック) ※ バドミントン ライフル射撃 ・センターファイア・ピストル ・センターファイア・ピストル以外 ※ カヌー【公開】 ・スプリント ・スラローム・ワイルドウォーター 高校野球(硬式)【公開】
		テニス	全種別	大石緑地スポーツ村テニスコート	
		ボート★	全種別	県立琵琶湖漕艇場★	
		体操 (体操) (新体操)	全種別	新県立体育館	
			少年女子	新県立体育館	
		バスケットボール	成年男子 少年男子	新県立体育館	
		セーリング★	全種別	大津市柳が崎特設セーリング会場	
		フェンシング	全種別	ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)	
		バドミントン	全種別	新県立体育館	
		ライフル射撃(CP)★	全種別	滋賀県警察学校射撃場★	
		カヌー(スラローム、ワイルドウォーター)★	全種別	瀬田川特設カヌー会場★	
		空手道	全種別	ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)	
	高校野球(硬式)★	—	皇子山総合運動公園野球場★		
志賀町	サッカー	女子	びわこ成蹊スポーツ大学陸上フィールド	山岳(登はん競技、縦走競技)	
彦根市	彦根市	陸上競技	全種別	(仮称)彦根総合運動公園陸上競技場	水泳(競泳・飛込) ※ テニス ハンドボール 高校野球(軟式)【公開】
		ハンドボール★	成年男子 成年女子 少年女子	(仮称)彦根市新市民体育センター 彦総グリーンアリーナ(彦根総合高等学校体育館)	
		弓道	全種別	(仮称)彦根市新市民体育センター	
		なぎなた	全種別	パナソニック㈱アプライアンス社彦根工場多目的ホール	
長浜市	長浜市	ソフトテニス★	全種別	長浜市民庭球場★	水泳(水球) ※ 軟式庭球 弓道
		相撲	全種別	長浜バイオ大学ドーム(滋賀県立長浜ドーム)	
	浅井町	—	—	—	—
	虎姫町	—	—	—	—
	湖北町	—	—	—	—
	びわ町	水泳(オープンウォーター スイミング)	全種別	長浜市南浜町地先特設会場	—
		バレーボール (ビーチバレーボール)	全種別	長浜市南浜町地先特設会場	—
	高月町	—	—	—	—
	木之本町	柔道★	全種別	木之本運動広場体育館★	柔道
余呉町	—	—	—	—	
西浅井町	—	—	—	—	
近江八幡市	近江八幡市	バレーボール★	少年男子	近江八幡市立運動公園体育館★	バレーボール 軟式野球
		ハンドボール	少年男子 少年女子	近江八幡市立運動公園体育館	
		軟式野球★	成年男子	近江八幡市立運動公園野球場★	
		トライアスロン	全種別	近江八幡市特設トライアスロン会場	
	安土町	ハンドボール	少年男子 少年女子	あづちマリエート	—
草津市	草津市	バレーボール	成年男子 成年女子	YMITアリーナ(くまっシティアリーナ) 草津市立総合体育館	
		バスケットボール	少年女子	YMITアリーナ(くまっシティアリーナ)	
		軟式野球	成年男子	草津グリーンスタジアム	
		ソフトボール★	少年男子	野村公園グラウンド★	

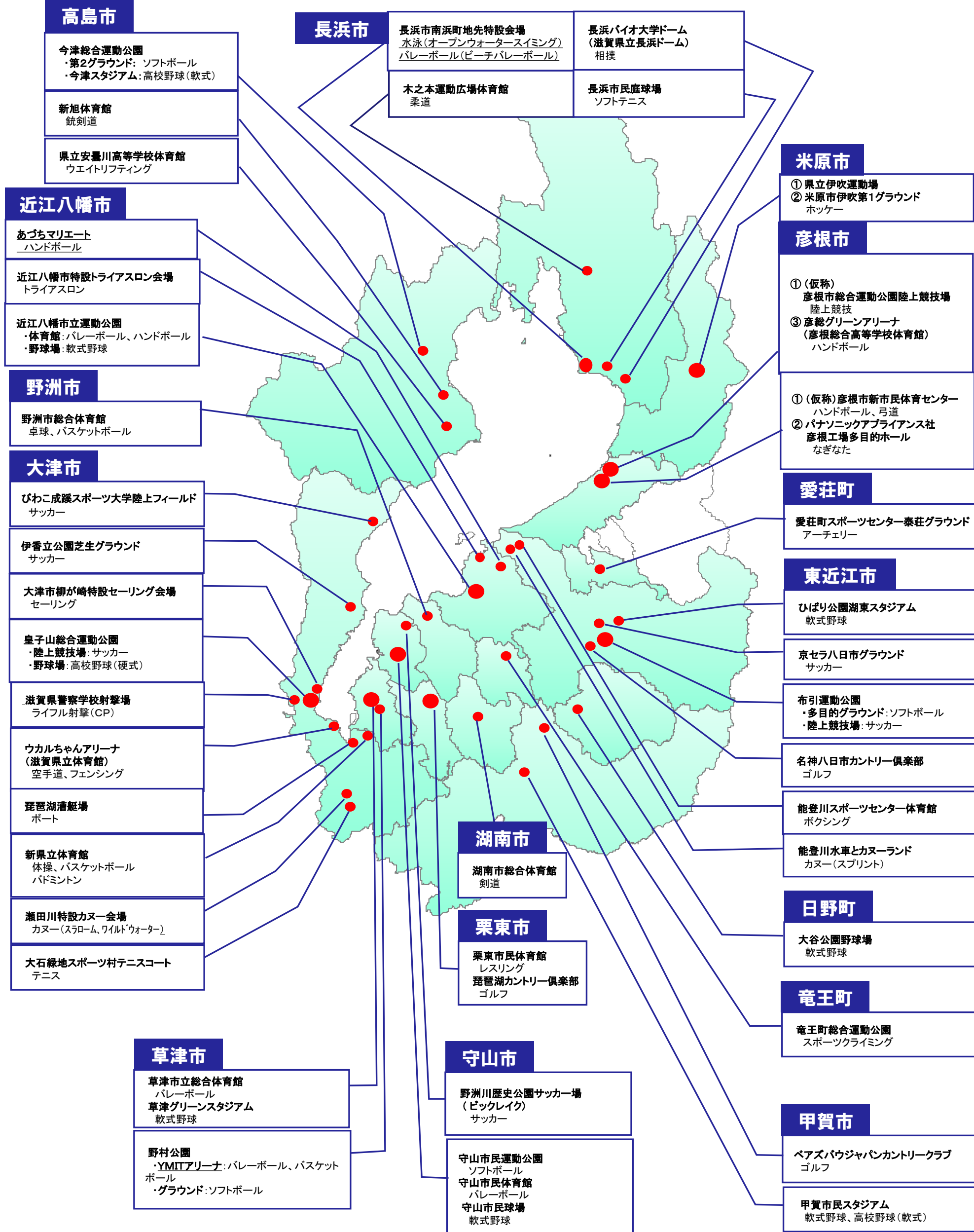
	びわこ国体当時 (S56)の市町名	開催競技名	種別	実施予定競技施設	びわこ国体(S56) 実施競技
守山市	守山市	サッカー	少年男子	野洲川歴史公園サッカー場(ビッグレイク)	バレーボール 軟式野球
		バレーボール★	少年女子	守山市民体育館★	
		軟式野球★	成年男子	守山市民球場★	
		ソフトボール	少年女子	守山市民運動公園ソフトボール場、市民スポーツ広場	
栗東市	栗東町	レスリング	全種別	栗東市民体育館	体操 馬術※
		ゴルフ	成年男子	琵琶湖カントリー倶楽部	
甲賀市	水口町	軟式野球	成年男子	甲賀市民スタジアム	サッカー
		ゴルフ	少年男子	ベアズパウ ジャパン カントリークラブ	
		高校野球(軟式)	—	甲賀市民スタジアム	
	土山町	—	—	—	
	甲賀町	—	—	レスリング	
	甲南町	—	—	—	
野洲市	中主町	—	—	—	レスリング クレー射撃(第79回開催なし)
	野洲町	バスケットボール	成年女子	野洲市総合体育館	
		卓球	全種別	野洲市総合体育館	
湖南市	石部町	—	—	—	
	甲西町	剣道	全種別	湖南市総合体育館	サッカー
高島市	マキノ町	—	—	—	
	今津町	ソフトボール	成年女子	今津総合運動公園第2グラウンド	剣道 銃剣道
		高校野球(軟式)	—	今津スタジアム	
	朽木村	—	—	山岳(踏査競技)	
	安曇川町	ウエイトリフティング★	全種別	県立安曇川高等学校体育館★	ウエイトリフティング
	高島町	—	—	山岳(踏査競技)	
新旭町	銃剣道	全種別	新旭体育館	—	
東近江市	八日市市	サッカー	成年男子	布引運動公園陸上競技場 京セラ株式会社滋賀八日市工場総合グラウンド	自転車(ロード)※ ソフトボール
		ソフトボール	成年男子	布引運動公園多目的グラウンド	
		ゴルフ	女子	名神八日市カントリー倶楽部	
	蒲生町	—	—	自転車(ロード)※	
	永源寺町	—	—	自転車(ロード)※	
	五個荘町	—	—	フェンシング	
	能登川町	ボクシング★	全種別	東近江市能登川スポーツセンター体育館	ボクシング
		カヌー(スプリント)	全種別	東近江市能登川水車とカヌーランド	
愛東町	—	—	自転車(ロード)※		
湖東町	軟式野球	成年男子	びばり公園湖東スタジアム	空手道 自転車(ロード)※	
米原市	山東町	—	—	—	
	伊吹町	ホッケー★	全種別	県立伊吹運動場★、米原市伊吹第1グラウンド★	ホッケー
	米原町	—	—	—	
	近江町	—	—	—	
日野町	日野町	軟式野球	成年男子	大谷公園野球場	相撲 自転車(ロード)※
竜王町	竜王町	スポーツクライミング	全種別	竜王町総合運動公園	—
愛荘町	秦荘町	アーチェリー★	全種別	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド★	アーチェリー
	愛知川町	—	—	—	
豊郷町	豊郷町	—	—	—	
甲良町	甲良町	—	—	—	
多賀町	多賀町	—	—	—	

(注) (1)「開催競技名」欄および「実施予定競技施設」欄の★印は、前回(S56)国体時に同じ会場をしている競技を表す。

(2)「びわこ国体(S56)」欄の※印は、第79回国体において、まだ競技会場が決定していない競技を表す。

(3)下線は、第五次内定(案)の競技を表す。(競技会場名や種別などの変更点を含む)

# 第79回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町内定状況 会場施設配置図



※下線は、第五次内定(案)の施設、競技を表す。

### 会場地候補施設の状況

競技名	国体施設基準	市町名	施設名	施設規模、コート等設置面数等
<p>水泳 (オープンウォータースイミング)</p>	<p>規定のコース(5km)</p>	<p>長浜市</p>	<p>長浜市南浜町地先特設会場</p>	
<p>バレーボール (ビーチバレーボール)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•規定のコート4面、練習コート1面(男女共有)</li> <li>•2会場に分かれてもよい。プレイゾーン上空は、ネット上端から10m以上の障害物がないこと。</li> </ul>	<p>長浜市</p>	<p>長浜市南浜町地先特設会場</p>	 <p style="text-align: right;">同上 拡大図</p>
<p>ハンドボール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•規定の屋内競技場6面</li> <li>•2会場他に分かれてもよい。体育館の天井の高さは10m以上が望ましいが、7m以上あればよい。</li> <li>•コート周辺には、サイドラインに沿って幅1m以上、アウターゴールラインの後方には幅2m以上の安全地帯を設けなければならない。</li> </ul>	<p>近江八幡市</p>	<p>あづちマリエート</p>	<p>アリーナ: 46m×36m(1面) 観客席: 固定 250席</p>

平成25年(2013年)10月31日  
第1回常任委員会決定  
〔平成27年(2015年)8月31日〕  
第3回総会一部改正

## 第79回国民体育大会 会場地市町選定基本方針

第79回国民体育大会（以下「大会」という。）における会場地は、地方におけるスポーツの推進と地方文化の発展に寄与することを目的とする国民体育大会の趣旨および第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次のとおり選定する。

- 1 すべての市町において、正式競技、公開競技、デモンストレーションスポーツおよび特別競技のいずれかの競技のうち、最低1競技を開催することを原則とする。
- 2 同一競技は、同一市町で行うことを原則とするが、2市町以上で開催する場合は、可能な限り近隣市町で行うこととする。
- 3 会場の選定にあたっては、市町の開催希望、当該希望競技に係る各種競技会の開催実績ならびに開催準備、大会運営および大会後の地域振興に向けた考え方に加え、実施競技団体の意向、競技施設の状況、宿泊受入能力、交通の利便性等を考慮し、総合的に判断することとする。

平成 25 年(2013 年)10 月 31 日 第 1 回 常任 委員会 決定 平成 30 年(2018 年)5 月 21 日 第 6 回 常任 委員会 改正
---

## 第 79 回国民体育大会 会場地市町選定基準

第79回国民体育大会（以下「大会」という。）における会場地市町は、第79回国民体育大会会場地市町選定基本方針に基づき、次により選定する。

### 1 選定の対象

この基準により選定を行うのは、正式競技（陸上競技を除く。）と特別競技の会場地市町とする。

なお、陸上競技、公開競技、デモンストレーションスポーツおよび開・閉会式会場については、別途選定する。

### 2 選定の基準

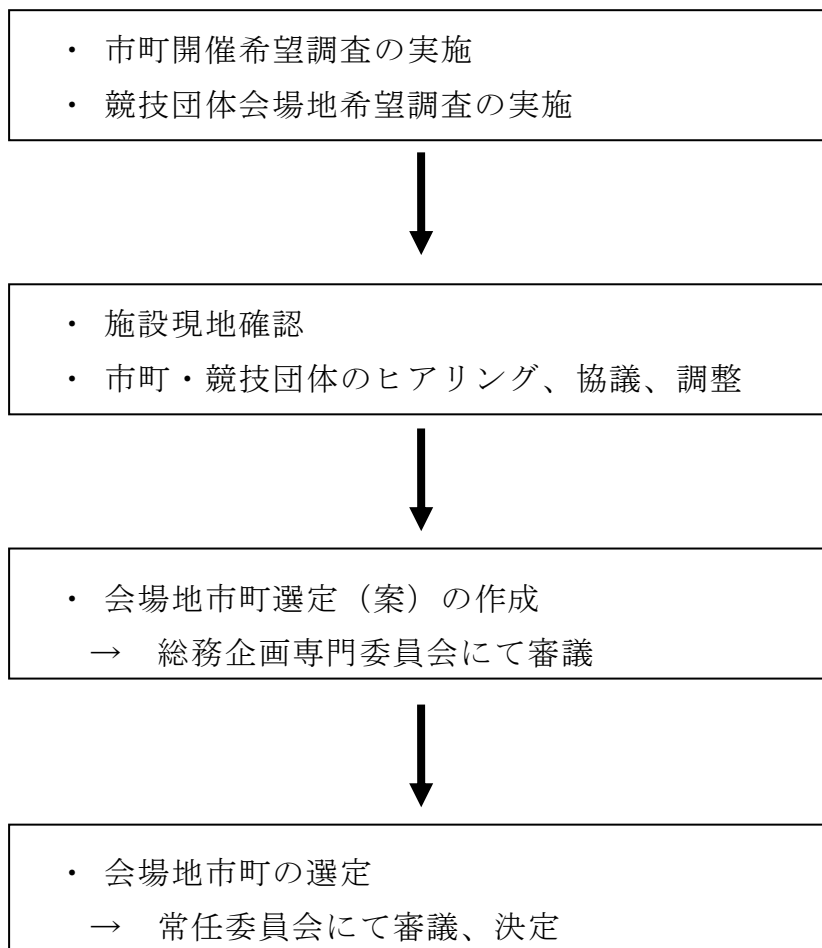
次の基準により、総合的な判断、評価のもとに選定する。

- (1) 施設所有者の同意を前提として、市町の開催希望と競技団体の意向が原則として合致していること。
- (2) 同一競技を複数の市町に分けて実施する場合は、大会運営に支障をきたさないようにすること。
- (3) 特定の市町や施設に競技が集中しすぎないように、地域のバランスに配慮すること。
- (4) 会場は、原則として既存施設を活用する。施設の改修等が必要な場合には、大会開催後の有効活用を考慮するとともに、「国民体育大会開催基準要項細則（公益財団法人日本スポーツ協会）」で定める施設基準（以下「施設基準」という。）を原則として満たすものとする。

但し、施設基準については、対象となる施設の整備状況等を考慮した上で、弾力的な運用を関係機関に対して要請する。

- (5) 競技役員等の確保、付帯施設（観客席、駐車場、練習会場等）の整備、各種競技会の開催実績、地域住民のボランティアとしての参画など大会運営に必要な環境や体制が十分整えられること。
- (6) 選手・役員の輸送および交通手段ならびに宿舎を確保できること。

### 3 選定の手続き(概要)





## 第 79 回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第 1 次】（案）

### 1 趣旨

第 79 回国民スポーツ大会の競技施設の整備を計画的かつ円滑に推進するため、第 79 回国民体育大会会場地市町選定基準および第 79 回国民スポーツ大会競技施設基準、中央競技団体正規視察の結果を踏まえ、会場地市町との協議を基に、全体的な整備計画を策定するものである。なお、本整備計画は現時点における予定であり、今後の状況に応じて見直すものとする。

### 2 施設整備区分一覧（平成 31 年 2 月現在）

整備区分 整備主体	新設	改修	仮設	既設	検討中	計
県	2	3	0	2	1	8
市町	4	19	7	3	8	41
民間	0	0	0	3	4	7
計	6	22	7	8	13	56

### 3 用語等の説明

(1) 整備区分は次のとおりとする。

ア 「新設」は、新たに常設の競技施設を整備するものをいう。

イ 「改修」は、既存の競技施設を改修するもの（通常の維持修繕を行うものを含まない。）をいう。

ウ 「仮設」は、第 79 回国民スポーツ大会開催に合わせて臨時的に競技施設を整備するものをいう。

エ 「既設」は、既存の競技施設をそのまま使用するもの（通常の維持修繕を行うものを含む。）をいう。

(2) 施設の概要は、新設は整備後の数値、改修および既設は現状の数値、仮設は競技施設基準の数値を記載した。

(3) 整備年度は、設計等の期間を除き、工事期間のみを記載した。

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第1次】（案）

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要						整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	(整備年次計画)						付帯施設等
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)					H30	R元	R2	R3	R4	R5	
大津市	サッカー	少年女子	皇子山総合運動公園陸上競技場	天然芝	105	68	1	250	5,000	市	改修	天然芝の張替	H30-R元	⇒	⇒					本部室、放送室、事務室、医務室、記録員室、更衣室、シャワー室
			伊香立公園芝生グラウンド	天然芝	105	68	1	—	—	市	改修	天然芝の張替	検討中							シャワー室
			びわこ成蹊スポーツ大学陸上フィールド	天然芝	105	68	1	—	—	民間	検討中	検討中	検討中							シャワー室、更衣室
	テニス	全種別	大石緑地スポーツ村テニスコート	砂入り人工芝コート20面				—	—	市	改修	人工芝の張替	R2-5		⇒	⇒	⇒	⇒		更衣室、シャワー室、会議室
	ボート	全種別	滋賀県立琵琶湖漕艇場	コース長1,000m、6レーン				—	—	県	改修	管理棟・艇庫の改築、コース改修	R元-R2	⇒	⇒					会議室兼宿泊室、トレーニング室、更衣室、浴室
	体操	体操競技 全種別	新県立体育館	事業者 提案に よる	69 以上	40 以上	1 4	1,500 以上	2,500 以上	県	新設	体育館の新設	R3-R4							サブアリーナ、トレーニング室、会議室、スポーツ・体力測定室
		新体操 少年女子																		
	バスケットボール	成年男子 少年男子																		
		全種別																		
	バドミントン	全種別				8														
	セーリング	全種別	大津市柳が崎特設セーリング会場	2海面				—	—	市	仮設	コース設営	検討中							
	フェンシング	全種別	ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）	RC造 一部S造	45	42	8 4	1,200 ～ 2,300	1,905	県	既設	—	—							小競技場、会議室、更衣室
	空手道	全種別																		
	ライフル射撃	CP 全種別	滋賀県警察学校射撃場	RC造	38	24.5	18射座	160～ 550	—	県	検討中	検討中	検討中							指揮室、体育館
カヌー	スローム ライトカヌー 全種別	瀬田川特設カヌー会場	コース長1,500m				—	—	市	検討中	検討中	検討中								
高等学校野球	硬式	皇子山総合運動公園野球場	土 天然芝	中堅 122	両翼 100	1	881～ 1,500	15,000	市	改修	スコアボード改修	R3			⇒				本部室、放送室、事務室、シャワー室、審判員室、更衣室、室内練習場、救護室	

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第1次】(案)

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要				整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	(整備年次計画)						付帯施設等
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数等					照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)	H30	R元	R2	R3	
彦根市	陸上競技	全種別	(仮称)彦根総合運動公園陸上競技場	日本陸連第1種公認陸上競技場 400mトラック、9レーン		1,000	7,000	県	新設	陸上競技場の新設	R元-R4	⇒	⇒	⇒	⇒		更衣室、シャワー室、 救護室、放送室、会議 室、記者室等	
	弓道	全種別	(仮称)彦根市新市民体育センター	S造	近的 10人立ち×1 遠的 3人立ち×2	500 以上	—	市	新設	弓道場の新設	R元-R3	⇒	⇒	⇒		サブアリーナ、会議 室、更衣室等		
	ハンドボール	成年男子 成年女子 少年女子		RC造	45	57	2	1,000 ～ 1,500	1,576	市	新設	体育館の新設	R元-R3	⇒	⇒	⇒		
			RC造	27.3	45.4	1	870～ 1,300	—	民間	既設	—	—						
	なぎなた	全種別	パナソニック(株)アプライアンス社彦根 工場多目的ホール	RC造	45	34.5	2	1,000	—	民間	既設	—						会議室、更衣室、和室
長浜市	水泳	オープンウォー タースイミング 全種別	長浜市南浜町地先特設会場	オープンウォータースイム5.0km		—	—	市	仮設	コース整備	R5-6					⇒	⇒	
	バレーボール	ビーチバレー ボール 全種別		ビーチバレーボールコート5面		—	—	市	仮設	ビーチバレーボールコート 整備	R5-6					⇒	⇒	
	ソフトテニス	全種別	長浜市民庭球場	砂入り人工芝コート16面		528	4,000	市	検討中	検討中	検討中						クラブハウス(放送設 備、会議室等)、日除 け	
	相撲	全種別	長浜バイオ大学ドーム(滋賀県立長浜 ドーム)	RC造	74	120	1	800～ 900	1,762	県	改修	人工芝の張替	R元	⇒				練習室、会議室、更衣 室、シャワー室、ト レーニング室
	柔道	全種別	木之本運動広場体育館	RC造 一部S造	42	30	3	750	907	市	改修	新アリーナの増築	H30-R元	⇒	⇒			事務室、授乳室、医務 室、トレーニング室、 多目的室兼会議室、更 衣・シャワー室等
近江八幡市	バレーボール	少年男子	近江八幡市立運動公園体育館			2												
	ハンドボール	少年男子 少年女子		RC造	42	36	1	1,600	532	市	改修	床改修、遮光対策	R4				⇒	会議室、更衣室、シャ ワー室、放送室
			あづちマリエート	RC造	46	36	1	1,200	—	市	改修	防球ネット設置	R2		⇒			会議室、更衣室、シャ ワー室、放送室
	軟式野球	成年男子	近江八幡市立運動公園野球場	土 天然芝	中堅 120	両翼 95	1	—	2,000	市	改修	スコアボード改修、ダッ グアウト前フェンス設 置、ファールポール設 置、グラウンド改修	R3			⇒		本部席、放送室
	トライアスロン	全種別	近江八幡市特設トライアスロン会場	スイム1.5km、バイク40km、ラン10km		—	—	市	仮設	コース設営	R5-6					⇒	⇒	

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第1次】(案)

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要					整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	(整備年次計画)						付帯施設等	
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数等	照度 (ルクス)					観客席数 (固定席)	H30	R元	R2	R3	R4		R5
草津市	バレーボール	成年男子 成年女子	草津市立総合体育館	RC造	48.6	44.8	2	2,000	770	市	改修	床研磨・塗装	R4						⇒	会議室、更衣室、シャ ワー室、トレーニング 室、柔道場、剣道場、 幼児運動室、授乳室
	バスケットボール	少年女子	YMITアリーナ(くさつシティア リーナ)	RC造	49	38	2	1,515	1,884	市	新設	体育館の新設	H29-30	⇒						研修室、会議室、多目 的室、医務室、キッズ ルーム、コミュニティ ラウンジ
	軟式野球	成年男子	草津グリーンスタジアム	土 人工芝	中堅 122	両翼 98	1	—	355	市	改修	スコアボード改修、人工 芝改修	R2-3			⇒	⇒			本部席、放送室、医務 室、更衣室、ミーティ ング室
	ソフトボール	少年男子	草津市立野村運動公園グラウンド	土	中堅 76.2	両翼 76.2	2	—	—	市	改修	防球ネット設置	R3-4				⇒	⇒		会議室、倉庫
守山市	サッカー	少年男子	野洲川歴史公園サッカー場(ビッグレ イク)	天然芝 人工芝	105	68	3	130~ 200	1,200	市	検討中	検討中	検討中							クラブハウス、会議 室、サロニールーム、 ロッカー室、シャワー 室、救護室等
	バレーボール	少年女子	守山市民体育館	RC造 一部S造	42	36	2	700	937	市	改修	床研磨、遮光対策、照明 改修、床支柱穴設置	R元 R3-4		⇒		⇒	⇒		会議室、更衣室、放送 室、救護室、シャワー 室等
	軟式野球	成年男子	守山市民球場	土 人工芝	中堅 123	両翼 100	1	—	1,344	市	既設	—	—							更衣室、シャワー室、 救護室、審判室、役員 室等
	ソフトボール	少年女子	守山市民運動公園ソフトボール場・市 民スポーツ広場	土	中堅 69	両翼 69	2	—	—	市	検討中	検討中	検討中							
栗東市	レスリング	全種別	栗東市民体育館	RC造 一部S造	35	45	4	1,400	500	市	改修	全面改修	R3					⇒		更衣室、会議室、放送 室、談話室、救護室、 トレーニングルーム等
	ゴルフ	成年男子	琵琶湖カントリー倶楽部							民間	検討中	検討中	検討中							控室、更衣室、浴室
甲賀市	軟式野球	成年男子	甲賀市民スタジアム	土 人工芝	中堅 122	両翼 100	1	400~ 750	966	市	改修	防球ネット改修、グラウ ンド改修	H30-R5	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	本部室、来賓室、事務 室、医務室、更衣室、 シャワー室、会議室、 控室等
	高等学校野球	軟式																		
	ゴルフ	少年男子	ベアズバウ ジャパン カントリークラ ブ							民間	検討中	検討中	検討中							クラブハウス(更衣 室、レストラン)、会議 室、浴場)、練習場等

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第1次】(案)

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要					整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	(整備年次計画)						付帯施設等
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数等	照度 (ルクス)					観客席数 (固定席)	H30	R元	R2	R3	R4	
野洲市	バスケットボール	成年女子	野洲市総合体育館	RC造 一部S造	51.2	38.4	2	2,500	1,216	市	検討中	検討中	検討中						小アリーナ、柔剣道 場、会議室、控室、救 護室、幼児体育室、更 衣室、シャワー室
	卓球	全種別					12												
湖南省	剣道	全種別	湖南省総合体育館	RC造	45.3	36.5	2	637	456	市	既設	—	—	—	—	—	—	—	更衣室、控室、会議室
高島市	ソフトボール	成年女子	今津総合運動公園第2グラウンド	土	150	150	2	—	—	市	改修	検討中	検討中						会議室
	高等学校野球	軟式	今津スタジアム	土 天然芝	中堅 122	両翼 100	1	320	2,900	市	改修	スコアボード改修、スタ ンドベンチ改修、ダッグ アウト改修	R2		⇒				会議室、本部室、記録 室、更衣室、審判控 室、選手控室、シャ ワー室
	ウエイトリフティング	全種別	県立安曇川高等学校体育館	RC造	27	38.1	1	590	—	県	既設	—	—	—	—	—	—	—	
	銃剣道	全種別	新旭体育館	RC造	41	30	1	582	—	市	改修	検討中	検討中						事務室、ミーティング 室、更衣室
東近江市	サッカー	成年男子	布引運動公園陸上競技場	天然芝	71	106	1	—	1,800	市	既設	—	—	—	—	—	—	—	会議室、医務室、更衣 室、放送室、貴賓室、 シャワー室等
			京セラ株式会社滋賀八日市工場総合グ ラウンド	天然芝	158	164	2	—	—	民間	既設	—	—	—	—	—	—	—	研修棟(会議室等)
	ソフトボール	成年男子	布引運動公園多目的グラウンド	土	80	80	2	600～ 1,180	—	市	検討中	検討中	検討中					会議室、更衣室(シャ ワー付)、医務室	
	ゴルフ	女子	名神八日市カントリー倶楽部	18ホール					—	民間	検討中	検討中	検討中					控室、更衣室、浴室	
	ボクシング	全種別	東近江市能登川スポーツセンター体育 館	RC造 一部S造	35	42	2	593	246	市	新設	体育館の新設	H30-R元	⇒	⇒				多目的室、会議室、研 修室、医務室、談話 室、更衣室、トレーニ ング室
	カヌー	スプリ ット 全種別	東近江市能登川水車とカヌーランド	コース長500m以上、9レーン					—	市	検討中	検討中	検討中						
米原市	ホッケー	全種別	県立伊吹運動場	人工芝	65	107	1	200	500	県	改修	人工芝の張替、散水設備 改修、照明設備改修	H30-R元	⇒	⇒				多目的室、更衣室、 シャワー室
			米原市伊吹第1グラウンド	人工芝	115.8	83.5	1	320	600	市	改修	人工芝生化	H30	⇒					倉庫

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第1次】(案)

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要						整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	(整備年次計画)						付帯施設等	
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)					H30	R元	R2	R3	R4	R5		R6
日野町	軟式野球	成年男子	大谷公園野球場	土 天然芝	中堅 115	両翼 90	1	—	—	町	改修	外野フェンス改修、フェ ンス・排水溝蓋・ダッグ アウト等ラバー設置、ス コアボード改修等	検討中							本部室、器具庫、放送 室、審判員室	
竜王町	スポーツクライミング	リード 全種別	竜王町総合運動公園	リードウォール2面						—	町	仮設	ウォール設置等	検討中							
		ボルダリング 全種別		ボルダリングウォール2基						—	町	仮設	ウォール設置等	検討中							事務室、更衣室
愛荘町	アーチェリー	全種別	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウン ド	土	106	148	1	200	—	町	仮設	防矢ネット設置	検討中							体育館、武道館	